

令和元年度

事業概要

社会福祉法人東桜会

目 次

法人の沿革	1
施設の概要	2
I 特別養護老人ホーム麻機園	2
II ケアハウス桜花	4
令和元年度事業計画	7
事業の状況	19
I 社会福祉法人東桜会	
〔1〕 法人の経営施設及び事業	20
〔2〕 組織図	21
〔3〕 職員の状況	22
〔4〕 役員会・評議員会の開催状況	23
〔5〕 建物・設備の修繕・改修等の実施	25
〔6〕 財務規律の確立に向けた取組	26
〔7〕 低所得者に対する社会福祉法人利用者負担軽減制度事業	26
〔8〕 地域社会への貢献	26
〔9〕 東桜会まつりの概要	28
II 特別養護老人ホーム麻機園	29
III ケアハウス桜花	40
IV 在宅サービス	
【1】 麻機園（ショートステイ）	47
【2】 麻機園デイサービスセンター	48
【3】 麻機園ヘルパーステーション	52
【4】 麻機園ケアプランサービス	54

法人の沿革

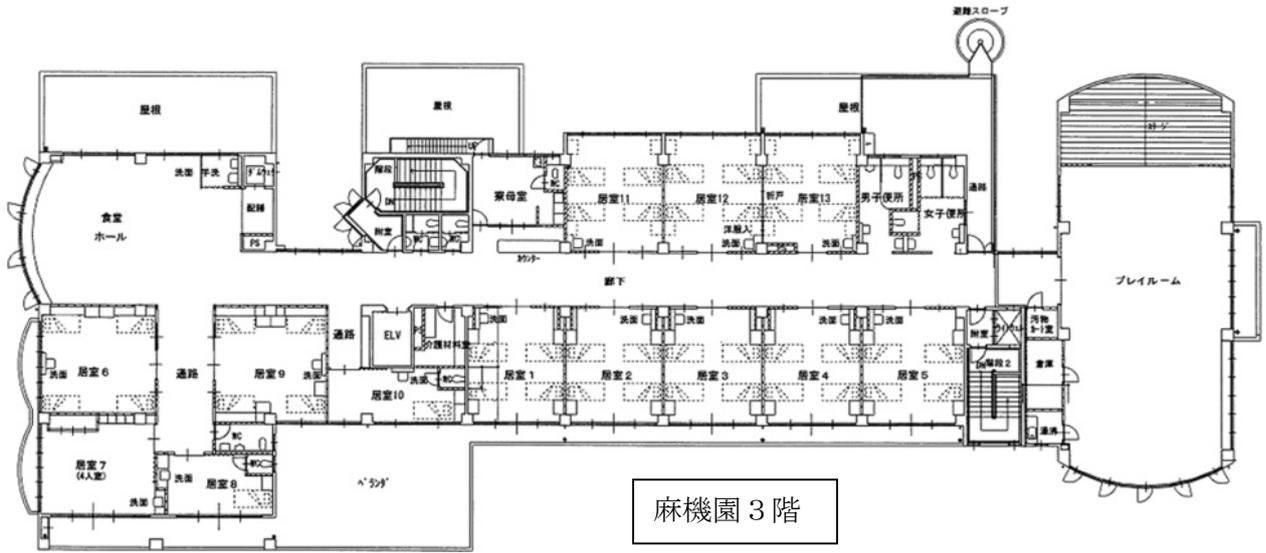
昭和62年 1月	社会福祉法人、特別養護老人ホーム設立準備会発足
62年 9月21日	特別養護老人ホーム麻機園 建築工事着工
62年10月13日	社会福祉法人東桜会 認可
63年 3月20日	特別養護老人ホーム麻機園 竣工
63年 4月 1日	特別養護老人ホーム麻機園 開園 (定員50名 ショートステイ4名)
63年10月 1日	麻機園デイサービスセンター 開始
平成 2年10月 1日	麻機園入浴サービス事業 開始
3年 7月29日	特別養護老人ホーム麻機園 増築工事着工
4年 1月 1日	麻機園在宅介護支援センター事業 開始
4年 3月 1日	麻機園ホームヘルプサービス事業 開始
4年 3月25日	特別養護老人ホーム麻機園 増築工事竣工
4年 4月 1日	特別養護老人ホーム麻機園増床 (定員80名 ショートステイ20名)
8年 8月 1日	軽費老人ホームケアハウス桜花 建築工事着工
8年11月 1日	麻機園食事サービス事業 開始
9年 3月31日	軽費老人ホームケアハウス桜花 竣工
9年 4月 1日	軽費老人ホームケアハウス桜花 開設 (定員50名) 在宅介護支援センター、ヘルパーステーション併設
10年 4月 1日	麻機園デイサービス (E型) 事業 開始
11年 4月 1日	ホリデイサービス (B型) 事業 開始
11年10月 1日	麻機園ケアプランサービス 開始
12年 4月 1日	介護保険事業 開始
12年10月 1日	静岡市有永グループホーム 受託開始
14年 3月31日	麻機園食事サービス事業 終了
15年 3月31日	麻機園入浴サービスセンター事業 終了
15年12月 1日	麻機園デイサービスセンター 利用定員変更
18年 3月31日	麻機園在宅介護支援センター 委託事業終了
18年 4月 1日	介護予防事業 開始
19年12月20日	麻機園デイサービスセンター 利用定員変更
20年 3月31日	静岡市有永グループホーム 指定管理業務終了
20年 8月31日	麻機園デイサービスセンター 営業日変更
22年 4月30日	麻機園デイサービスセンター 認知症対応型介護予防通所介護事業廃止
27年10月31日	麻機園デイサービスセンター 認知症対応型通所介護事業 休止
28年 3月 1日	麻機園デイサービスセンター 利用定員変更 (地域密着型) (定員18名)
28年12月31日	麻機園デイサービスセンター 認知症対応型通所介護事業 廃止
30年 4月 1日	新総合事業 (通所介護・訪問介護) 開始

施設の概要

I. 特別養護老人ホーム 麻機園

1. 施設名称 麻機園 (あさはたえん)
2. 施設の種別 特別養護老人ホーム
3. 経営主体 社会福祉法人 東桜会
4. 所在地 静岡市葵区東527番地の1
TEL(054)247-8739 FAX(054)247-8640
5. 事業開始 昭和63年4月1日
6. 定員 80名 (介護老人福祉施設)
7. 併設事業 麻機園 (短期入所生活介護事業所) 20名
麻機園デイサービスセンター (地域密着型通所介護事業所) 18名/日
8. 構造 鉄筋コンクリート造 3階建
9. 敷地面積 8,322.20㎡
10. 建築面積 1,443.15㎡
11. 床面積 3,497.46㎡
 - 1階 1,148.40㎡
 - 2階 1,261.91㎡
 - 3階 1,087.15㎡

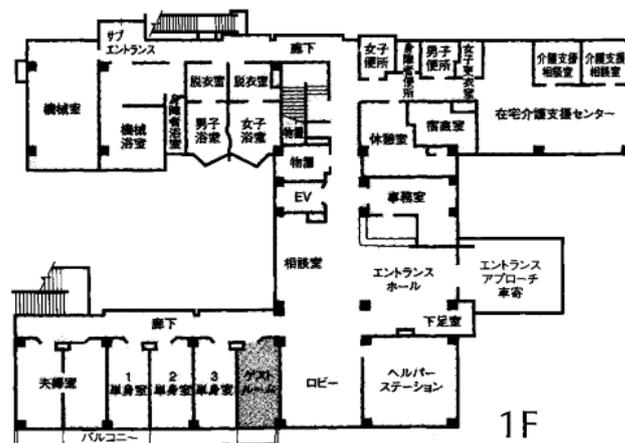
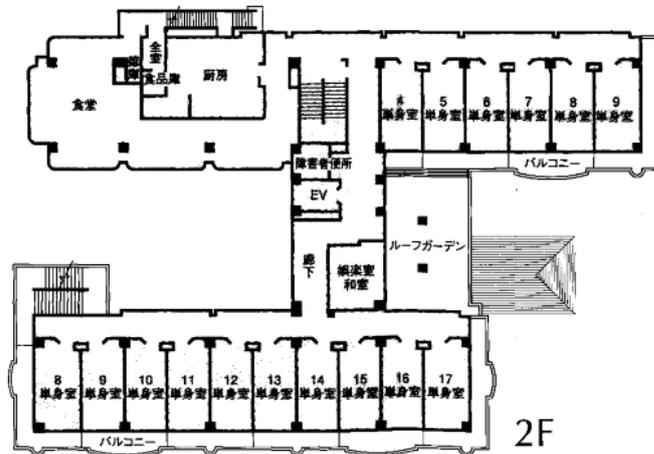
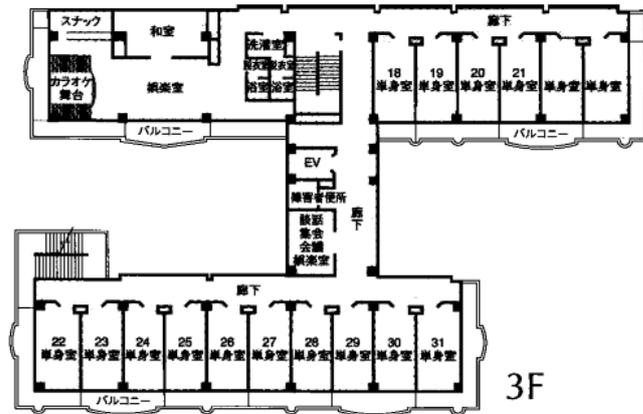
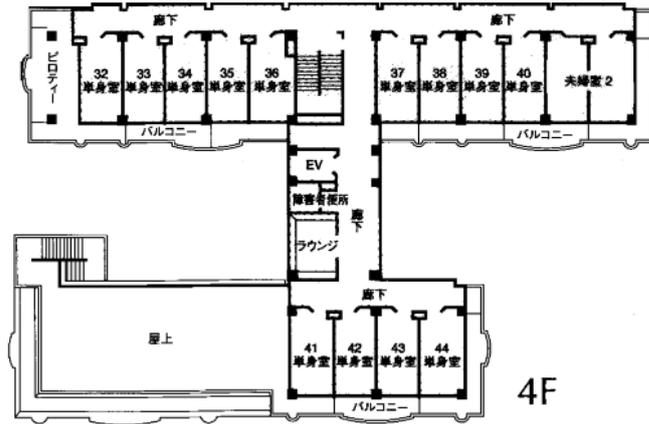
12. 特別養護老人ホーム麻機園 平面図



Ⅱ. ケアハウス桜花

- | | |
|----------|---|
| 1. 施設名称 | ケアハウス桜花 (けあほうすおうか) |
| 2. 施設の種別 | 軽費老人ホーム (ケアハウス) |
| 3. 経営主体 | 社会福祉法人 東桜会 |
| 4. 所在地 | 静岡市葵区東532番地の4
TEL(054)247-6663 FAX(054)247-6671 |
| 5. 事業開始 | 平成9年4月1日 |
| 6. 定員 | 50名 |
| 7. 併設事業 | 麻機園ケアプランサービス (居宅介護支援事業所)
麻機園ヘルパーステーション (訪問介護事業所) |
| 8. 構造 | 鉄筋コンクリート造 4階建 |
| 9. 敷地面積 | 3,020.58㎡ |
| 10. 建築面積 | 1,030.64㎡ |
| 11. 床面積 | 3,167.86㎡ |
| | 1階 915.85㎡ |
| | 2階 837.99㎡ |
| | 3階 804.96㎡ |
| | 4階 609.06㎡ |

12. ケアハウス桜花 平面図



《社会福祉法人東桜会の理念等》

〔法人の目的〕

私たちは、多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的として事業を行います。

〔施設運営理念〕

法人の目的を達成するため、公平で公正な開かれた施設運営を永続し、地域の拠点施設となるように努めるとともに地域福祉の向上に資するよう努めます。

〔施設運営方針〕

利用者の多様なニーズに応えられる職員を育成し、利用者が、生きがいを持ち明るく快適な生活ができる住環境の整備に努めます。

〔サービス提供理念〕

利用者一人ひとりのニーズと意思を尊重した質の高いサービスを提供し、利用者の生活の質の向上を目指すとともに、利用者の自立を目指し、利用者と共に生き、利用者の回復を目指します。

〔サービス提供方針〕

サービスの利用を希望する人たちが、利用者自らが受けられるサービスを選択し決定できる環境を作るとともに、利用者の残存能力を発見し、引き出し、活用ができるような環境を作ることに努めます。

令和元年度事業計画

(各職種の目標に対する実績記載付)

《社会福祉法人東桜会 令和元年度事業計画》

〔1〕基本方針

1. 法人・施設の中・長期計画の策定に取り掛かる。
2. 法人の理念、施設運営方針等について再確認し、表現方法等を検討する。
3. 働きやすい職場環境を目指し、職員の採用、定着に努める。
4. 地域に存する社会福祉法人として、地域の様々な団体組織・人々と連携して地域に貢献する。

〔2〕経営施設及び事業の種類

1. 指定を受けた介護保険事業（介護予防・日常生活支援総合事業を含む）を経営する
 - (1)介護老人福祉施設 麻機園
 - (2)短期入所生活介護事業 麻機園
 - (3)地域密着型通所介護事業 麻機園デイサービスセンター
 - (4)訪問介護事業 麻機園ヘルパーステーション
 - (5)居宅介護支援事業 麻機園ケアプランサービス
2. 社会福祉事業として次の事業を行う
 - (1)軽費老人ホーム ケアハウス桜花
3. 静岡市から委託を受けて次の事業を行う
 - (1)要支援、要介護認定の訪問調査を行う（麻機園ケアプランサービス）
 - (2)静岡市高齢者一時保護施設確保事業を行う（短期入所麻機園）
4. 地域包括支援センターから委託を受けて次の事業を行う
 - (1)介護予防プランの作成

〔3〕地域社会に貢献する取組み

地域社会に貢献する取組みとして、平成29年度から実施している施設を開放した地域住民へのサービス（さくらカフェ）を継続すると共に、更に地域の団体組織・人々と連携して地域に貢献し、福祉の向上を目指す。

- 毎月1回「さくらカフェ」を開店し、介護教室や健康に関する知識の提供と小物作り、演芸披露などの内容を計画的に実施し、地域高齢者の外出の機会や交流の場を提供した。
- ・地域の老人会等のレクリエーションや生きがい支援・介護予防等の活動のサポートをします。
 - 地域の各高齢者サロンに定期的に訪問し、介護予防を目的にレクリエーションやミニ講座等を行った。
- ・地域の催しや訓練へ参加し、地域とのつながりを深めていきます。
 - 年2回自治会連合会で行われる祭りの打ち合わせ会議より参加し出店をした。
 - 又、自治会連合会の防災会議に参加した。
- ・地域包括支援センターと連携し、自宅や集会所等に訪問するなど在宅高齢者の支援を行います。
 - 地域住民、民生委員、自治会役員の紹介を受け介護に関する相談を受けた。必要に応じ介護保険の申請、地域包括支援センターや地域の支え合いクラブなどの地域資源に繋げた。

〔4〕評議員会、理事会の開催予定

- | | | |
|---------|----|---------------------------|
| ①監事監査 | 5月 | 平成30年度事務事業及び決算の審査 |
| ②第1回理事会 | 5月 | 平成30年度事業報告、決算及び定時評議員会予定など |

次期役員候補者の選定

③定時評議員会	6月	平成30年度決算認定、役員の選任
④第2回理事会	6月	理事長、副理事長の選定
⑤監事期中監査	10月	2019年度期中監査
⑥第3回理事会	10月	2019年度補正予算、事務事業の報告等
⑦第1回臨時評議員会	10月	2019年度補正予算承認 ※補正予算がある場合
⑧第4回理事会	12月	事務事業報告等
⑨第5回理事会	3月	2019年度補正予算及び2020年度事業計画及び予算など
⑩第2回臨時評議員会	3月	2019年度補正予算及び2020年度事業計画及び予算承認

※予算又は事業計画等に係る議題のあるときには臨時に理事会、評議員会を開催する。

[5] 建物・設備の修繕・改修等の予定

麻機園及びケアハウス桜花の建物本体及び付属設備、設備・備品等の経年劣化の著しい箇所について大規模な修繕又は改修等を計画・予定するとともに、職員の業務軽減に資する設備・用具等の導入を検討する。

1. 特別養護老人ホーム麻機園

- ①受電設備改修修繕等
- ②空調設備の更新修繕等
- ③電話設備更新
- ④厨房機器・設備更新
- ⑤エレベータ、ダムウエータの改修修繕
- ⑥居室網戸、フェンス等の改修取替
- ⑥介護記録等のシステム導入を検討
- ⑦介護ロボット等介護機器の導入を検討

2. ケアハウス桜花

- ①外壁改修工事
- ②電気使用量等集中監視装置更新
- ③電話設備・課金装置更新
- ④建物周辺地盤沈下への対応

《特別養護老人ホーム麻機園》

[1] 基本方針

1. 利用者ご家族の要望に的確に応えられるよう、各職種間の連携を密にする。
2. 利用者への生活援助者としてふさわしい職員になるよう資質の向上に務める。
3. 職員体制等を整え、介護保険制度の定める条件を遵守して事業を行う。

[2] 利用者処遇各職の目標

1. 相談員及び介護支援専門員

- (目標1) 入所者がその人らしく安心して暮らせるような環境創りに努める。
- ・入所者の思いを聴く機会をつくる。

行事等で入所者が集まる時に、行事等について意見を聴き、記録として残す。

→入所者から希望を聞く機会を持つ事ができ行事に活かしている。意見を言いやすい雰囲気作りに努めている。

入所者個々に話を聴いた時には、記録を残しカンファレンス等に役立てる。

→相談員が各居室に出向き話を聞くことができた。本人の思いを家族や職員に伝える事でケアの改善に繋がっている。

・家族の希望、意向を伺う機会をつくる。

年1回家族説明会を開催する。

面会時等、家族の希望や意向を聴いた時には、記録を残す。

→家族説明会を開催し施設の取り組みを伝える事ができた。

面会時には積極的に家族とコミュニケーションを図り希望や意向を聞くことができた。

・入所者の様子をご家族へ報告する機会を増やす。

→面会時だけでなく体調の変化や精神的に不安な様子が見られた時は家族に電話連絡し報告した。

・入所者、家族の意向をもとに、その人らしく自立した生活を目指す介護計画を作成する。

・ケアプランの勉強会を開催する。

→入所者、家族の意向は聞くことはできたが、意向を生かした介護計画の作成は不十分だった。

(目標2) 職員研修を行なう

・職員会議、介護職会議を利用し計画的に職員研修を行なう。

→外部講師を招いて職員研修を行うことができた。各委員会の勉強会を行うことができた。

・職員全員が参加できる開催方法とする

・職員の知りたいことを研修内容に組み込めるように、職員の意向を聞く機会を設ける。

→職員の意向の聞き取りは不十分である。

(目標3) 入所率を98%以上に保つ。

・優先入所検討委員会を適宜開催する。

→年4回開催し迅速な入所に繋がられた。入所率は98%に届かなかったが昨年と同水準となった。

・入所申込者に「麻機園に入所したい」と思ってもらえるようにする。

施設見学の際に麻機園の職員や入所者、施設の明るい雰囲気を感じてもらおう。入所に結びつかなかったとしても、麻機園は明るくて感じがよかったとイメージアップに繋がるようにする。

→他事業所から麻機園に入所申し込みに行ったら雰囲気がよくて良かったと言われることが増えた。

・他施設の特養相談員、老健相談員、ケアマネジャー等との情報交換を行ない、連携できるようにする。

→老健からの紹介やケアマネからの紹介で入所申し込みが増えた。

2. 介護職

(1階の目標)

・入所者に自分でできることの喜びを感じてもらえるように援助する。

→入所者に洗濯物やおしぼりを畳んでもらうことで職員が感謝の言葉を伝えることで喜びを感じてもらえることができた。

・入所者が心地良いと感じてもらえるような言葉遣い、声かけの仕方をする。

→声が大きくなってしまい、入所者が不快と思われる声かけをしてしまうことがあった。

・感染症の予防に努める。

→手すり、床等の消毒を毎日行い、入所者には手洗い、うがいを行ってもらうことで感染症の予防拡大を防止することができた。

- ・褥瘡の予防と改善に努める。
 - 1人の利用者に褥瘡ができてしまった。エアーマットの使用、ポジショニングの検討、患部の洗浄や観察、毎日看護師と処置を行い早期改善に努めた。
 - ・1階職員同士、申し送りを確実にを行い、統一した介護を行う。
 - 1日2回口頭で申し送りをを行い、統一した介護に努めた。今後は、申し送りノートも活用していきたい。
 - ・清掃を行い、フロアの清潔を保つ。
 - 居室や廊下の清掃を行い清潔に保つことに努めたが、ベッド周りなど細かな部分の清掃が不十分だった。
- (2階の目標)
- ・優しい表情・口調・態度で接する。
 - 全てができない職員がいた。職員間の情報共有を強化し、交代するなどの体制をとっていく。
 - ・褥瘡の予防と早期改善
 - ADL低下により準寝たきり状態と予測し、体位変換を行い、予防マットで対応したが、皮剥けや発赤を作ってしまうこともあった。
 - ・担当居室内の掃除・整理整頓
 - 半期に一度フロア内全体で行うことはできた。居室担当者が自主的に行うことは少なかった。
 - ・担当居室内の書類管理を行う
 - 提出期限を守れない。書類管理もできない職員がいた。
 - ・離床後の布団の整理整頓、臥床後の衣類・車椅子・靴・膝掛け・カーテンを整える
 - 行えていなかった。離床時、臥床時の一連の行為となるように取り組んでいく。
 - ・報連相を徹底させ、統一した介護を行う
 - 情報メモや申し送りノートを活用し以前に比べ情報共有ができています。今後は情報が正確に伝わるように努力していく。
- (3階の目標)
- ・離床をしたら布団をしっかりと畳み、入所者の身だしなみを整える。
 - 離床した方の布団はしっかりと畳むことができていたが、汚れに気づかないことがあった。身だしなみは、衣類を整えることはできていたが、髪を櫛で梳かすことができなかった。
 - ・ゆっくりと話を聴き、優しい口調で話す。
 - ゆっくりと話を聞く意識がなくなり口調もきつくなってしまうことがあった。一日を通してできるようにする。
 - ・褥瘡の予防、早期改善に努める。
 - 2人の利用者に褥瘡ができてしまった。他職種と連携し処置や体位を決め早期改善に努めた。
 - ・フロア内を清潔に保ち、手洗いうがいを励行し、感染予防に努める。
 - 食堂、廊下、居室の清掃を行いフロア内の清潔、石鹸で手洗いをを行い感染予防に努めた。
 - ・情報の共有、統一した介護を行う。
 - 申し送りノートを活用しフロアで情報の共有をした。全フロアで共有する時は朝礼で伝え統一した介護ができるようにした。

3. 看護職

その人らしく、安心して快適な生活ができるように健康面から援助する。

(目標1) 生活を支える看護

- ・介護職と協力し、その人に応じた日常生活が営むことができるよう看護援助を行う。
 - 介護職と協力でき、入所者に合わせた看護援助ができた。
- (目標2) 予防を意識した看護、入所者の健康を維持するための対策。
- ・状態変化があった時は他職種との連携を図る。
- ・毎日手洗い、うがい、換気、消毒を実行し感染予防に努め、他職種にも伝わる様に発信して行く。
- ・健康管理を行うための年間計画を立案し、実施する。(採血、胸部レントゲン、予防接種、体重測定)
 - 1、2月に入所者2名、職員4名がインフルエンザに感染したが、広がらず毎日の手洗い、うがい、館内の換気をするように声をかけ、施設内感染予防に努めることができた。
- (目標3) 生活の延長上にある自然な看取りへの看護。
- ・施設での生活を続けながら、最後までその人らしく穏やかな時間を過せる様な環境を作る。
 - 看取りの方への看護として、最後までその人らしい看取りを家族、介護職と協力して行うことができた。

4. 機能訓練指導員

- (目標1) 入所者の残存機能の維持・向上を目指し、安全な生活が送れるよう訓練する。
- ・個々の残存機能を把握し、他職種と情報交換を密に行ない、個々に適した目標を設定し機能訓練に努める。
 - 寮母、看護師と情報交換を行うことで残存機能を把握し、その方に合った目標を設定することができた。またADLに合った機能訓練の実施に努めた。
- ・個々の目標に向け、週に2回以上の個別機能訓練を実施する。
 - 約半数の方に実施することができた。実施する日を事前に決め全員に実施できればよかった。
- ・生活の場に即した動作の訓練、生活を豊かにする訓練を行い、その人らしく自立した日常生活の維持、向上に努める。
 - 生活の場で訓練を行い、日常生活の向上に努めることができた。
- ・3ヶ月に一度、目標の評価・見直しを行い入所者又は家族に進捗状況を説明する。
 - できた。入所者本人や家族に現在行っている機能訓練内容や進捗状況を説明し、状態を理解してもらえるように心掛けた。
- (目標2) 楽しんで生活してもらえるように援助する。
- ・集団機能訓練を1日1回30分間実施し、楽しさ、喜びを伴い、心身の健康や生活の質の向上に努める。
 - できた。毎日違う運動を行うことで飽きがこないように努力した。また他職種にも協力をしてもらい、1人ではできない集団機能訓練も行うことができた。
- ・季節を感じてもらうため、毎月季節のカレンダーの塗り絵を行い居室に掲示する。また行事にちなんだ壁画作りを行う。
 - 季節に合ったカレンダーを作成することができた。入所者にとって毎月の楽しみにもなっていた。行事の壁画作りは寮母と協力し作成することができた。
- ・行事に積極的に参加しコミュニケーションをとる。また園外に出る機会を増やし、日常の生活を楽しくしてもらえるように援助する。
 - 積極的に行事に関わるすることができた。6月には日本平動物園への遠足を企画し、実施することができた。

5. 栄養・給食

(目標1) 安全で満足感を味わえるような食事を提供する。

- ・旬の食材を取り入れ、季節を感じられる献立や料理を充実させる。
→できた。行事食などにも積極的に取り入れ、充実した献立となった。
- ・食べる会を月1回は実施する。
→年5回の実施だった。来年度は、毎月1回実施できるよう年間計画を立てる。
- ・嗜好調査を行う。(年1回)
→できた。嗜好調査での意見をまとめ、反映させた。
- ・衛生管理を徹底し、感染症対策に努める。
→できた。感染症の疑いのある人は、食器消毒を徹底し、予防に努めた。
- ・デイサービス利用者とおやつ作りを実施する。(年4回)
→できた。年4回実施した。単純作業なものもあったので皆で協力して作るおやつを考えられたら良かった。来年度は回数を増やし、おやつ作りを楽しんでもらう。

(目標2) 栄養管理を徹底する。

- ・個々にあった栄養ケア計画書を作成する。
→できた。体重測定や食事の見直しを行い、3か月毎に計画書の見直しを行い、ご家族に説明ができた。
- ・他職種と情報交換を密にし、利用者に適した食事サービスに努める。
→できた。常に情報交換を行い、個々に合った食事の提供ができた。

(目標3) 災害時の給食体制を検討する。

- ・災害対応給食マニュアルを整備する。
→できなかった。
- ・備蓄食品の管理・見直しを行う。
→できた。賞味期限が間近の食品については、献立に入れ提供し、食品の入れ替えを行った。

[3] 会議・研修

1. 会議の種類

(1) 全体

①職員会議 ②部門連絡会 ③在宅利用連絡会 ④厚生委員会 ⑤研修委員会 ⑥広報委員会

(2) 麻機園

①優先入所検討委員会 ②入所判定会 ③介護職会議 ④リーダー会議 ⑤パート会議 ⑥行事担当者会議 ⑦給食会議 ⑧安全委員会 ⑨衛生委員会 ⑩事故防止委員会 ⑪感染症対策委員会 ⑫身体拘束廃止委員会 ⑬褥瘡予防委員会 ⑭食事委員会 ⑮排泄委員会 ⑯入浴委員会 ⑰事故検討委員会 ⑱サービス検討会 ⑲マニュアル検討会

2. 在宅部門を含めた全体会議を主催し職員相互の連携を計るとともに、定期的に部門毎、職種毎の会議を開く。
3. 委員会や担当者会議を開催し、利用者処遇の向上や、効率的な介護体制作りに努める。
4. 研修会、研究会、講習会等へ積極的に参加し資質の向上に努めるとともに、出席した職員の報告会を行う。

[4] 地域交流等

1. ボランティア及び実習、体験学習等を受け入れるとともに、幼児や学生の訪問を受け交流する。

2. 新たなボランティアの受入れをすすめる。

〔5〕施設・設備

1. 建物及び付属設備等の老朽化に伴う必要な改修、修繕又は取替等を行う。
2. 利用者処遇の向上のため必要な住環境整備を行う。
3. 什器設備の適切な維持管理を行う。

〔6〕防災対策

1. 地震、火災時に備え、職員の防災に対する知識を向上させると共に、定期的に訓練を行い、設備の使用方法の習得、避難誘導技術の向上を目指す。
2. 災害時のマニュアルの見直し及び体制を整備する。

〔7〕感染症対策

年間を通じて感染症に対して注意を払い、情報の収集に努めると共に、職員の感染症対策に対する知識を向上させる。

《ケアハウス桜花》

〔1〕基本方針

安心して明るく健康的な生活が送れるよう、入居者個人に合わせた日常生活の支援に努める。

〔2〕運営

（目標1）継続的な営業活動を行い入居申込者を増やす。

- ・年間入居率90%以上を目指し、入居待機者を確保する。

→今年度は満床で迎え、年間入居率97%、前年比109%となったが、入居待機者が確保できていなかったため、退居者の発生後満床となる月が無かった。

- ・居宅介護支援事業所をはじめ、地域包括支援センター、医療機関等の地域連携室等へ訪問し施設の紹介、空き状況など情報発信する。

→電話など入居の問合せにはパンフレットを届けに出向いたり、空き状況を伝えることができた。

- ・地域連携担当と協働し、町内会、民生委員など地域に施設を知ってもらう機会を設ける。

→地域の方に施設を知ってもらう機会を設けることができた。

（目標2）施設の社会化をめざす。

- ・地域住民やボランティアの受入れ、行事の参加などで地域への参加を図る。

→外部からの訪問を受け入れ、入居者との交流を持つことに力を入れた。

- ・近隣施設と協働し施設の機能を地域の中に浸透させていく。

→施設の説明で、地域へ出向く回数が乏しく浸透させるまでいかなかった。

〔3〕入居者処遇

（目標1）健康で可能な限り自立した生活の場づくりをめざす。

- ・日常生活や健康について相談しやすい環境を作る。
- ・服薬内容の把握、かかりつけ医との連携、適切な助言をして疾病予防に努める。

- ・年に1回の健康診断、結核健康診断など受診できるよう情報提供する。
 - 健康診断、結核健康診断など検診の機会を設けた。また、地域での集団健康診断の日程などの情報提供することができた。
 - ・必要に応じた介護保険サービスや施設サービスを円滑に利用できるよう提案する。
 - 代理人様へ入居者の状態、様子を連絡し、必要に応じて各サービスに繋がるようにカンファレンスを開催することができた。
- (目標2) 残存機能と生活意欲の維持の向上
- ・ボランティアや地域住民を受け入れ、地域とのコミュニケーションの機会を作る。
 - 地域とのコミュニケーションの機会を作ることができなかった。
 - ・毎日午後2時からの「にじサロン」を継続的に開催し、体を動かしたり、脳を刺激する活動を行い機能低下を予防する。
 - ・毎月1回以上、季節感のある行事を企画する。
 - にじサロンや喫茶の開催が不定期だったこと、行事内容がマンネリ化していたため、参加する入居者が少なかった。定期開催と内容に工夫を凝らすことで、多くの入居者が参加し、機能低下の予防に努めていきたい。
 - ・健康状態や悩みなどに傾聴し、入居者との信頼関係を築くよう努める。
 - ゆっくり耳を傾けて話を聴くことができなかった。話を聴く時間だけではなく、聴く空間を整えていく。
 - ・近隣地域で行われる祭りやイベントなど入居者に向けて情報提供する。
 - 十分な情報提供を行うことができなかった。

[4] 栄養・給食

- (目標1) 快適な食環境の整備に努め、安全で楽しみの持てる食事を提供する。
- ・季節の旬の素材や地元食材を取り入れ、四季の移り変わりを感じてもらう。
 - 委託業者と協働し、旬の食材を取り入れることができた。今後はより多くの旬の食材で季節を感じ取ってもらえるように努力していく。
 - ・歳時記に合わせた行事食等の充実を図り、飽きのこない食事を提供する。
 - 実施できた。今後も継続していく。
 - ・入居者個人の要望と嗜好を出来る限り考慮し、より満足していただける食事を提供する。
 - 満足度が60%だったため、80%以上になるよう努力していく。
 - ・年4回程度、食事会を行い普段と違った雰囲気の中での食事時間を楽しんでもらう。
 - 2回しか実施できなかった。楽しみにしている入居者が多いので、計画的に企画して実施していく。
 - ・年1回程度、給食懇談会を行い入居者との意見交換を行う。
 - 給食懇談会を開催することができなかったが、日頃から入居者とコミュニケーションを図ることができた。
 - ・安全安心な食事提供のため、委託業者との情報交換・相互の提案を含めた連携を徹底する。
 - 大量調理マニュアルに沿って衛生管理が行えている。衛生管理書類もきちんと整備しており、事故もなく安全に食事の提供を行えた。
- (目標2) 栄養管理を行い、食事面からの生活の維持・向上を目指す。
- ・健康診断結果を基に栄養状態を把握し、食事面からの健康維持・増進を図る。
 - 健康診断結果を基に助言することができた。

- ・ポスター等の掲示物を活用し、入居者への健康・栄養に関する知識の普及に努める。
→ポスターを掲示することはできたが、健康・栄養に関する知識を普及することまではできなかった。
- (目標3) 災害時の給食体制を強化する。
- ・災害時給食マニュアルを作成する。
→作成することができなかった。令和2年度に作成する。
- ・備蓄食品の整備・点検を行う。
→整備・点検は確実に行えた。
- ・配給・炊き出し訓練を年1回実施する。
→できなかった。年2回の消防訓練日に行うようにする。

[5] 会議・研修

1. 在宅部門と連携を取り、入居者に関するサービス担当者会議等に参加する。
2. 職員の資質向上のため、研修計画に基づき外部研修に参加すると共に内部研修を開催する。
3. 入居者処遇、行事会議、給食等に関して会議を開催する。
(会議の種類) ①桜花会議 ②入居者処遇会議 ③給食会議

[6] 施設設備

安全で快適に過ごせるよう、適切な建物・設備等の保守及び改修・修繕を行う。

[7] 防災対策

1. 地震、火災など災害に備え、職員の防災知識、技術の向上をめざす。
2. 入居者向けに土砂災害など風水害の危険を周知する防災教育を行う。
3. 公助、共助をめざし消防、地域、隣接施設等との協力体制を築いていく。
4. 防災訓練の実施、非常用食品、防災用物品などの備蓄管理を行う。

[8] 感染症対策

入居者に対して感染症に対する情報提供を行うと共に、感染症対策に対する知識を向上させる。

《在宅サービス》

[1] 麻機園ショートステイ

(目標) 年間を通して稼働率75パーセントを目指す

→62パーセントだった。

- ・各部署職員(相談員、看護師、介護職、栄養士等)との情報を密にすることにより、適切なサービスが提供できるように心掛ける。
→意識して相談するようにしたが足りない部分があり、適切なサービスとならないこともあった。
- ・新規利用時は、多くの情報の収集に努め、本人、家族、ケアマネジャーの意向に沿ったサービスが提供できるようにする。
→アセスメントをする作業になってしまい、利用者の行動や必要な介護方法など利用者の情報が聞き取れていないことが多くあった。

- ・利用中の状態変化などは、家族、ケアマネジャーに敏速かつ的確に情報提供を行い、安心して利用していただけるようにする。
 - 長期間利用者の情報提供が遅くなることがあった。
- ・施設内で感染症が流行しないように、利用前の本人、家族等の健康状態把握、利用時の感染予防対策を行う。
 - 利用前の検温を実施し、発熱者の利用をお断りすることで感染予防を行った。また、手洗い、手指消毒に努めた。
- ・施設内で感染症が発生した時は、家族、ケアマネジャーに施設での感染症の情報を提供し、本人、家族に負担がないように利用変更等の選択を行ってもらう。
 - 感染者はいなかったが、事前に感染症が流行した場合の説明を家族、ケアマネジャーに行い、利用期間の変更等により感染予防に努めた。
- ・ケアマネジャーへ空床情報を提供することにより稼働率の向上を目指す。
 - 積極的なケアマネジャーへの空床情報の提供は行わなかった。

〔2〕麻機園デイサービスセンター

（目標）平均利用者数13人を目指す

- ・ご家族に、利用者の様子を送迎時や連絡帳等で報告し、安心して利用して頂けるようにします。
- ・介護支援専門員に、こまめに利用者の様子やサービスの利用状況を電話や書面にて報告することにより、信頼関係を築けるようにしていきます。新規利用者の紹介を依頼していきます。
- ・地域のボランティアの協力を得ながら、新たなレクリエーション活動や楽しみを提供していきます。
 - 目標「平均利用者13人をめざす」と掲げていましたが、4月から2月までの平均利用者数10.6人と大幅に目標を下回りました。
 - 営業活動ができていないため、新規利用者が少なく目標の達成ができなかった。

〔3〕麻機園ヘルパーステーション

（目標1）利用者の思いに寄り添った介護を目指す。

- ・利用者を知り、利用者に合わせて介護ができる。
 - 「自分ならどう思うか？」など利用者の立場に立ち、利用者に意向を聞き対応することができた。
- ・利用者の思いや考えを大切にする。
 - サービスが先行しないように、利用者の意向を聞き、会話も利用者の主導ですすめるようにした。
- ・職員の知識・技術向上の機会を持ち、ニーズに的確に対応できるようにする。
 - 利用者の状態に必要な知識や対応ができるように、定期的に研修を行った。

（目標2）新規利用や増回に随時対応できるようにする。

- ・利用者28人、毎月稼働率50%を目指す。
 - 複数の居宅介護支援事業所からの依頼があり利用者が増えた。利用者の増加に伴い稼働率50%を超える月もあったが継続できていない。
- ・居宅介護支援事業所への報告（情報や提案）は的確に行い連携を図る。
 - 活動日にはケアマネジャーへ情報伝達を行った。また、伝える時には利用者の言葉をそのまま伝えるようにした。

〔4〕麻機園ケアプランサービス

（目標1）利用者および家族の意向や思いを的確にくみ取り、自立して心豊かに在宅での生活が続けら

れるように支援していく。

- ・利用者及び家族の本音を聞き出せるような関係作りに努める。
 - ・利用者の思いが達成できるようなサービス計画を作成する。
 - 利用者及び家族と良好なコミュニケーションを取り、情報提供ができるよう最新の情報収集に努めた。
- (目標2) 医療や他職種との連携、地域資源の活用を通じてチームや地域全体で利用者の自立支援を行うことができる。
- ・医療や他職種との連携を密にし、情報を共有する。
 - ・地域資源を把握し、多様なサービスを提案する。
 - 入退院時に医療機関との連携を密にし情報提供や収集に努めたが、必ずしも加算につながるものばかりではなかった。又、利用再開時には各事業所と連携を取り情報の共有を図った。介護保険サービスだけでなく、新たな地域資源の情報収集と利用に努めた。
- (目標3) 自己研摩に努め、幅広い知識を持つ。
- ・研修に参加する。
 - ・制度改正等情報収集をしっかり行い、的確に理解する。
 - 地域のケアマネジャーと連携ができ、情報共有することができた

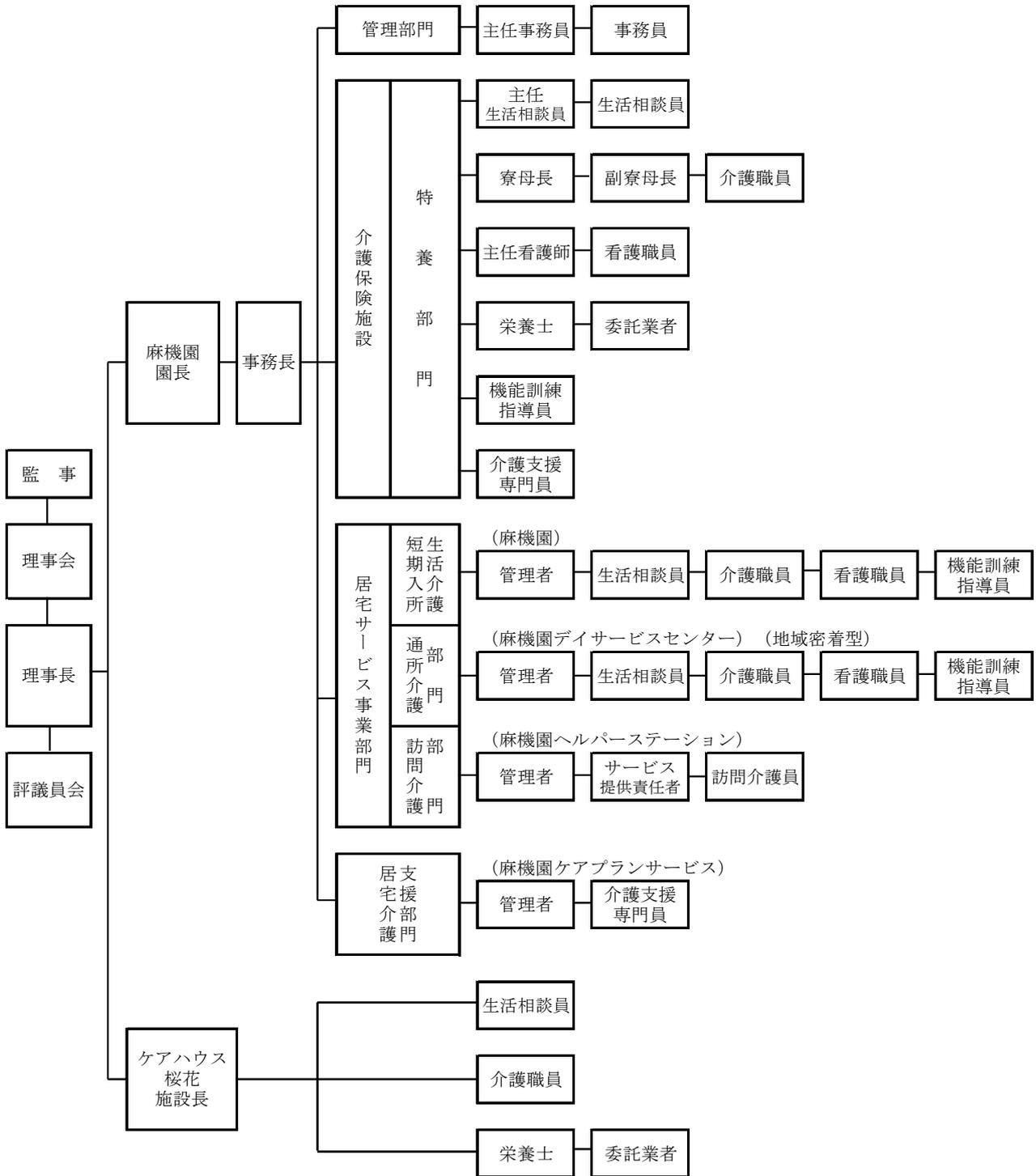
事業の状況

I. 社会福祉法人東桜会

〔1〕 法人の経営施設及び事業

		社会福祉法による分類	介護保険法による分類
凡例		上段 : 種別	上段 : サービスの種類
		下段 : 施設又は事業所名	下段 : 事業所名
第一種	1	特別養護老人ホーム	介護老人福祉施設
		麻機園	麻機園
	2	軽費老人ホーム	
		ケアハウス桜花	
第二種	3	老人デイサービス事業	地域密着型通所介護 第1号事業【通所介護相当サービス】
		麻機園デイサービスセンター	麻機園デイサービスセンター
	4	老人短期入所事業	短期入所生活介護 介護予防短期入所生活介護
		麻機園	麻機園
	5	老人居宅介護等事業	訪問介護 第1号事業【訪問介護相当サービス】
		麻機園ヘルパーステーション	麻機園ヘルパーステーション
公益事業	6		居宅介護支援
			麻機園ケアプランサービス

〔2〕組織図



〔3〕 職員の状況

1. 所属別職員数(令和2年3月31日)

	麻機園	桜花	デイサービス センター	ヘルパー ステーション	ケアプラン サービス	計
施設長 (管理者)	1	1	〈1〉	〈1〉	〈1〉	2
事務員	2					2
生活相談員	4 〈3〉	1	3 (1)〈2〉			8(1)
看護職	5 (2)〈3〉		3 (2)〈3〉			8(4)
機能訓練 指導員	1		2 〈2〉			3
介護職	40 (21)	2 (2)	4 (3)〈2〉			46(26)
栄養士	1	1				2
ホームヘルパー				5 (4)〈1〉		5(4)
支援専門員	2 〈2〉				3 〈1〉	5
その他	5(5)	4(4)				9(9)
医師	1(1)					1(1)
合計	62(29)	9(6)	12(6)	5(4)	3	91(45)

※ () 内は非常勤で再掲、〈 >内は兼任

2. 職員の資格(令和2年3月31日)

介護福祉士	36	介護支援専門員	14	認知症介護実践 (実践者)研修終了	8
社会福祉士	2	介護職員初任者 研修終了	14	認知症対応型サービス 事業管理者研修終了	3
社会福祉主事任用	17	介護福祉士養成実習 施設指導者研修終了	6	認知症介護指導者 養成研修終了	1

[4] 役員会・評議員会の開催状況

《監事監査》

1. 日 時 令和元年5月21日(火) 午前10時から午後3時
2. 出席監事 大石 豊宏 永野 守
3. 同席理事等 長谷川達也 秋山 通 長島鈴江 海野隆由 塩沢水尾子 小野田武留

《監事期中監査》

1. 日 時 令和元年11月7日(木) 午前10時から午後3時
2. 出席監事 永野 守
3. 同席理事等 長谷川達也 秋山 通 長島鈴江 海野隆由 塩沢水尾子 小野田武留

《第1回理事会》

1. 日 時 令和元年5月23日(木) 午後2時から午後3時15分
2. 場 所 静岡市葵区東527-1 特別養護老人ホーム麻機園 2階会議室
3. 出席理事 10名全員
長谷川達也 鈴木政夫 秋山 通 伊藤 靖 水野 進
西野雅夫 良知克彦 長島鈴江 佐藤勝洋 海野隆由
4. 出席監事 大石 豊宏 永野 守
5. 議 事

【決議事項】

- 第1号議案 平成30年度事業報告(案)について
- 第2号議案 平成30年度会計決算(案)及び監事監査報告について
- 第3号議案 令和元年6月からの役員候補者(案)について
- 第4号議案 令和元年度定時評議員会の開催日時及び場所並びに目的である事項等について

【報告事項】

- 第1号 理事長及び副理事長の業務執行状況について

《定時評議員会(通算第3回)》

1. 日 時 令和元年6月13日(木) 午後2時10分から午後2時40分
2. 場 所 静岡市葵区東527-1 特別養護老人ホーム麻機園2階 会議室
3. 出席評議員 12名中11名
山田 誠 織田升美 海野孝子 平井哲男 帯金 武
深井千恵子 田村みね子 伊藤秋一郎 飯田道隆 望月敏弘
船城秀樹
4. 欠席評議員 岡田善雄
5. 出席理事 長谷川達也 鈴木政夫 秋山 通 伊藤 靖 良知克彦
長島鈴江 佐藤勝洋 海野隆由
6. 欠席理事 水野 進 西野雅夫
7. 出席監事 大石 豊宏 永野 守
8. 審議事項
第1号議案 1. 平成30年度計算書類(貸借対照表及び収支計算書)及び財産目録の承認の件
2. 監事の監査報告の件

第2号議案 理事及び監事の選任の件

《第2回理事会》

1. 日 時 令和元年6月23日(木) 午後3時から午後3時30分
2. 場 所 静岡市葵区東527-1 特別養護老人ホーム麻機園 2階会議室
3. 出席理事 10名全員
長谷川達也 鈴木政夫 秋山 通 伊藤 靖 良知克彦
小塚 博 杉浦 徹 長島鈴江 佐藤勝洋 海野隆由
4. 出席監事 大石豈宏 永野 守
5. 議 事

【決議事項】

- 第1号議案 理事長の互選について
- 第2号議案 副理事長の互選について

《第3回理事会》

1. 日 時 令和元年11月28日(木) 午後2時から午後3時30分
2. 場 所 静岡市葵区東527-1 特別養護老人ホーム麻機園 2階会議室
3. 出席理事 10名全員
長谷川達也 鈴木政夫 秋山 通 伊藤 靖 良知克彦
小塚 博 杉浦 徹 長島鈴江 佐藤勝洋 海野隆由
4. 出席監事 永野 守
5. 欠席監事 大石豈宏
6. 議 事

【決議事項】

- 第1号議案 給与・退職金規程の改正(案)について
- 第2号議案 準職員就業規定の改正(案)について

【報告事項】

- 第1号 理事長及び副理事長の業務執行状況について
- 第2号 監事の期中監査の実施結果報告
- 第3号 令和元年度台風15号による被害に対し当法人から寄付金を支出することについて

《第4回理事会》

1. 日 時 令和2年3月12日(木) 午後2時から午後3時30分
2. 場 所 静岡市葵区東527-1 特別養護老人ホーム麻機園 2階会議室
3. 出席理事 10名全員
長谷川達也 鈴木政夫 秋山 通 伊藤 靖 良知克彦
長島鈴江 佐藤勝洋 海野隆由 小塚 博 杉浦 徹
4. 出席監事 永野 守
5. 欠席監事 大石豈宏
6. 議 事

【決議事項】

- 第1号議案 令和元年度補正予算(案)について

- 第2号議案 令和2年度事業計画（案）及び予算（案）について
- 第3号議案 大石監事の退任に伴う後任の監事の選定について
- 第4号議案 令和元年度臨時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について
- 第5号議案 理事会が定める日常の業務の改正（案）について
- 第6号議案 準職員就業規定の改正（案）について
- 第7号議案 ソーシャルメディア利用管理規程の制定（案）について

【報告事項】

- 第1号 理事長及び副理事長の業務執行状況について
- 第2号 静岡市指導監査の結果について

《臨時評議員会》

1. 日 時 令和2年3月26日(木) 午後2時から午後3時
2. 場 所 静岡市葵区東527-1 特別養護老人ホーム麻機園 2階会議室
3. 出席評議員 12名中10名
岡田善雄 織田升美 海野孝子 平井哲男 帯金 武
深井千恵子 田村みね子 伊藤秋一郎 飯田道隆 望月敏弘
4. 欠席評議員 山田 誠 船城秀樹
5. 出席理事 長谷川達也 鈴木政夫 秋山 通 伊藤 靖 良知克彦
長島鈴江 佐藤勝洋 海野隆由 小塚 博 杉浦 徹
6. 出席監事 永野 守
7. 欠席監事 大石豈宏
8. 審議事項
第1号議案 令和元年度補正予算（案）の承認の件について
第2号議案 令和2年度事業計画（案）及び予算（案）の承認の件
第3号議案 大石監事の退任に伴う後任監事の選任の件

[5] 建物・設備の修繕・改修等の実施

1. 麻機園関係

(1) 麻機園構内ネットワーク構築工事

(概要) 介護記録等のICT化に備え館内にアクセスポイントを設置

(時期) 令和2年3月

2. 桜花関係

(1) 共用部設備の修繕・更新

(場所) ・1階事務所及びロビー共有部 エアコン修理

・4階北側廊下 エアコン修理 他

(2) 退居に伴う居室内設備の修繕・更新

(場所・内容) 退居居室内のエアコン、シャワートイレ取替等

〔6〕 財務規律の確立に向けた取組

公認会計士の活用

会計士の氏名	回数	活用状況
河俣会計事務所 河俣貴之	12回	毎月1回来園 財務会計に関する事務処理体制の向上に対する支援業務の実施

〔7〕 低所得者に対する社会福祉法人利用者負担軽減制度

実施状況

	区分	延人数	軽減総額
1	特別養護老人ホーム麻機園	122人	1,588,298円
2	麻機園(ショートステイ)	2人	22,788円

〔8〕 地域社会への貢献

1. 地域貢献訪問活動

	訪問日	訪問先・団体等名称	内容
1	5月15日	羽高団地集会所	城北地域包括支援センター合同介護相談会
2	6月1日	麻機ヶ丘女子会	介護保険講座
3	6月3日	南奥ご近所サロン	市政出前講座紹介
4	6月28日	きゅうちゃんの会	地域住民居場所支援
5	7月1日	南奥ご近所サロン	地域サロン支援
6	7月25日	羽高S型デイサービス	楽器演奏披露紹介
7	9月2日	南奥ご近所サロン	地域サロン支援 「熱中症予防」の話
8	9月20日	きゅうちゃんの会	地域住民居場所支援
9	10月7日	南奥ご近所サロン	地域サロン支援 漫談紹介
10	10月18日	きゅうちゃんの会	地域住民居場所支援
11	11月11日	老施協中部支部「介護の日街頭啓発事業」	介護啓発活動
12	11月15日	きゅうちゃんの会	地域住民居場所支援 「認知症勉強会」
13	11月21日	北S型サービス	演芸披露紹介、レクリエーション提供
14	12月2日	南奥ご近所サロン	地域サロン支援 演芸披露紹介
15	12月5日	有永S型デイサービス	介護予防支援
16	1月6日	南奥ご近所サロン	介護予防支援
17	1月16日	有永S型デイサービス	介護予防支援
18	1月24日	きゅうちゃんの会	地域住民居場所支援 「手話唄」
19	1月8日	麻機小学校放課後子供教室「もんじゅタイム」	編み物先生のボランティア紹介、打ち合わせ
20	1月29日	麻機小学校放課後子供教室「もんじゅタイム」	「もんじゅタイム」と地域交流会参加
21	2月3日	南奥ご近所サロン	地域サロン支援
22	2月6日	北S型サービス	S型デイ見学希望者紹介

2. 男性高齢者生きがい支援

	開催日	団体等名称	内 容
1	5月27日	おやじの出番	メンバー交流会、活動の打ち合わせ
2	6月 7日	おやじの出番	看板作り
3	6月24日	おやじの出番	本棚作り
4	7月29日	おやじの出番	本棚作り
5	10月29日	おやじの出番	紙芝居の枠作り
6	10月31日	おやじの出番	紙芝居の枠作り
7	12月24日	おやじの出番	クリスマス食事会

3. 地域行事への参加

	開催日	行 事 名	内 容
1	6月 6日	ふれあい夏祭り実行委員会	第2回事前打ち合わせ会議
2	7月 4日	ふれあい夏祭り実行委員会	第3回事前打ち合わせ会議
3	7月20日	ふれあい夏祭り実行委員会	第4回事前打ち合わせ会議
4	8月 3日	第8回あさはたふれあい夏祭り	出店参加 ゲーム(ぶっ飛び金魚・それ行けタコ親爺)
5	10月11日	麻機学区防災会議	防災会議
6	11月 3日	北自治会「秋の文化展」	麻機園入所者とデイサービス利用者の作品出展と見学
7	2月12日	遊水桜祭り実行委員会	第4回事前打ち合わせ会議
8	2月23日	第5回遊水桜祭り	出店参加(中華ちまき、焼きそば、ゲーム)

4. さくらカフェの開催 (毎月第3土曜日)

	開催日	団 体 名 ・ 内 容	参加人数
1	4月13日	宅配クック123 「高齢者宅配弁当「試食会セミナー」	39名
2	5月18日	麻機園ヘルパー 「介護勉強会」、こざる治療院 「肩もみマッサージ」	20名
3	6月 9日	ブーケ 「フルーツ演奏」	19名
4	7月20日	さわやかマジッククラブ 「手品」	33名
5	8月17日	もなプラス、ナチュラル等 「楽器演奏」	23名
6	9月21日	スターダスト、麻機園機能訓練指導員 「楽器演奏、歌体操、紙芝居」	26名
7	10月19日	葵区地域福祉推進センター 「小物作り」	22名
8	11月16日	前田金三郎商店 「お茶講座」	20名
9	12月21日	駿河銭太鼓 「演芸披露」	21名
10	1月18日	麻機園相談員、桜花相談員 「麻機園、ケアハウス桜花の施設紹介」	27名
11	2月15日	ニコニコクラブ 「腹話術」、麻機園園長 「感染予防ミニ講座」	26名
12	3月21日	コロナウイルス感染予防の為中止	
		計	276名

5. 相談受付件数

区分	男	女	計
件数	11	8	19

〔9〕 東桜会まつり開催の概要

1. 開催日時・場所

令和元年10月6日（日） 午後2時から午後4時

2. イベント

麻機太鼓保存会の「太鼓の演奏」

北婦人会の「ダンス」

3. 出店内容

《飲食コーナー》

- | | |
|---------------------|------------------|
| ①やきとり・やきそば（委託業者の協力） | ②たい焼き・たこやき（業者依頼） |
| ③おでん | ④フランクフルト |
| ⑤パンプディング | ⑥水羊羹、コーヒーゼリー |
| ⑦アイス | ⑧ジュース（無料配布） |

《ゲームコーナー》

- | | |
|----------|------------|
| ①ひも引きくじ | ②タコ親爺 |
| ③ぶっとび金魚 | ④テーブルカーリング |
| ⑤サイコロ転がし | |

4. ボランティア等の協力

- ・委託業者（富士産業様）及び取引業者（誠和様）の協力をいただきました
- ・高校生及び地域関係者等計13名のボランティアの協力をいただきました

Ⅱ 特別養護老人ホーム麻機園

〔1〕行事等

1. 日課の概要

時間	入所者	職員
6:00	起床	顔拭き、口腔ケア
6:30	お知らせ放送	日課放送
7:30	朝食	食事介助
8:30	ラジオ体操	朝礼
8:45		排泄介助
9:15	入浴	申し送り
9:30	水分補給	入浴介助 一般浴(火・金)～11:30 機械浴(月・木)～11:30 チェアバス(水・土)～11:30
10:00	午前の活動レクリエーション (習字クラブ・園芸クラブ)	
12:00	昼食	食事介助
13:15	テイルームさくらんぼ(毎火)	排泄介助・上半身清拭
14:00	入浴 レクリエーション(3階)	入浴介助 一般浴(火・金)～15:30 機械浴(月・木)～15:35 チェアバス(水・土)～15:35
15:00	おやつ	おやつ介助・水分補給
15:30	さくらんぼの会(移動売店)	
15:45		排泄介助
16:30	機能訓練(1・2階)	申し送り
17:00		
17:30	夕食	食事介助
18:00		口腔ケア
19:00		排泄介助
20:00	服薬	検温・与薬
21:00	消灯・就寝	戸締まり
22:00		巡視・水分補給
23:00		巡視・排泄介助・体位交換
0:00		巡視・体位交換
		巡視・体位交換
4:30		排泄介助
5:00		検温

出勤 7:00

↑

出勤 9:30

↑

休憩 11:30-12:30

↓

10:00 退勤

↓

休憩 12:00-14:30
の間に1時間

↓

16:00 退勤

↓

18:30 退勤

↑

出勤 17:00

↑

仮眠
22:00-0:00
23:30-1:30
0:30-2:30
2:00-4:00

2. 月別行事

月	行事・活動内容
31年 4月	・開園記念日・お花見・誕生者外出
元年 5月	・菖蒲見学・誕生者外出
6月	・日本平動物園へ外出・誕生者外出
7月	・夏物衣料販売・七夕・誕生者外出
8月	・流しそうめんを食べる会・物故者の冥福を祈る会・誕生者外出
9月	・敬老会・誕生者外出
10月	・東桜会まつり・運動会・レクリエーション大会・焼き魚を食べる会・誕生者外出
11月	・総合防災訓練・誕生者外出
12月	・クリスマス会&忘年会・誕生者外出
2年 1月	・新春の集い・書初め・園内初詣・誕生者外出
2月	・節分・変わり湯・誕生者外出
3月	・3色ムースを食べる会

3. 定期的に行なう行事

(1) ティールーム さくらんぼ (火曜日)

月	回数	提供内容	参加人数(短期)
31年 4月	2回	コーヒー・紅茶等・シュークリーム・今川焼	40名(0名)
元年 5月	5回	コーヒー・紅茶等・ケーキ・フルーツサンド・ケーキ・今川焼	107名(2名)
6月	3回	コーヒー・紅茶等・クレープ・ワッフル・くず桜こし餡	61名(2名)
7月	4回	コーヒー・紅茶等・ケーキ・あんみつ・たい焼き	80名(2名)
8月	4回	コーヒー・紅茶等・かき氷・シャーベット・ところてん	85名(6名)
9月	3回	コーヒー・紅茶等・シュークリーム・かき氷・ワッフル	60名(3名)
10月	5回	コーヒー・紅茶等・モンブランロール・酒饅頭・練り切り	91名(9名)
11月	4回	コーヒー・紅茶等・今川焼・焼き芋・クリームサンド	75名(8名)
12月	4回	コーヒー・紅茶等・シュークリーム・蒸しパン・いちごパフェ	68名(7名)
2年 1月	2回	コーヒー・紅茶等・今川焼・あんまん	35名(3名)
2月	3回	コーヒー・紅茶等・チョコレートパフェ・お汁粉・えびせん	54名(4名)
3月	4回	コーヒー・紅茶等・3色ムース・チーズケーキ・今川焼	76名(6名)
延実施回数	43回	延参加人数	832名(52名)

(2) その他

行事名等	実施頻度・日程
さくらんぼの会(園内売店)	月曜日～土曜日
誕生者外出	誕生月(該当者)

誕生会	毎月 第4日曜日
入所者健康診断	令和元年5月 9日～5月30日 ・令和元年10月 8日～10月25日
職員健康診断	令和元年5月20日～5月23日 ・令和元年10月15日～10月18日

4. クラブ活動

(1) 習字クラブ (第1第3木曜日午前と午後)

月	実施回数	人数(短期)	月	実施回数	人数(短期)
31年 4月	1回	19名(1名)	10月	2回	26名(3名)
元年 5月	1回	11名(1名)	11月	2回	30名(4名)
6月	2回	32名(0名)	12月	2回	32名(2名)
7月	2回	31名(1名)	2年 1月	中止	中止
8月	1回	18名(1名)	2月	2回	32名(3名)
9月	2回	23名(2名)	3月	2回	33名(2名)
延参加人数					287名(20名)

(2) 園芸クラブ (第3水曜日)

月	内 容	参加延人数
31年 4月		0名
元年 5月	顔合わせ・きゅうりの苗植え	6名
6月		0名
7月	きゅうりの収穫	6名
8月	じゃがいもの種まき	2名
9月	秋の散歩	4名
10月	ミニカボチャを使いハロウィン飾り作り	6名
11月	じゃがいもの収穫	4名
12月	生花(正月用)	6名
2年 1月	中止	名
2月	花の塗り絵	6名
3月	反省会	4名
延参加人数		40名

5. その他随時

名 称 等	内 容 等
レクリエーション(寮母)	園外散歩、体操、輪投げ、歌、紙芝居等

〔2〕 ボランティア

1. グループ (敬称略・順不同)

グループ名	内容	訪問回数	延人数
安東家庭会	布切り	2回	7名
桜筆会	ペン習字	30回	30名
ハーモニカおじさん	ハーモニカ演奏	10回	10名

2. 個人 (敬称略)

名前	訪問回数	名前	訪問回数
秋山三千代	18回	長沢よし江※	13回
石山久男	19回	広岡ひろみ※	20回
池田直躬※	40回	佐藤信一※	57回
瀧かほる※	23回	保崎 登※	12回
藤井眞理子※	2回	森 勝次※	15回
増田千恵子※	19回		

※静岡市元氣いきいき！シニアサポーター

〔3〕 訪問実習等の受入

1. 保育園・幼稚園・学校等の訪問 (敬称略)

	訪問日	名称	人数	内容
1	10月23日	沼上こども園	28名	合同運動会
2	12月12日	雙葉高等学校・中学校	28名	クリスマス訪問、ハーブの演奏
計			56名	

2. その他誕生会訪問等 (敬称略)

	訪問日	名称等	人数	内容
1	4月28日	柴民舞会	7名	日本舞踊
2	5月26日	北婦人会	9名	ダンス・オカリナ
3	6月23日	スターダスト	3名	ハーモニカ・大正琴
4	7月28日	花もも	2名	ハーモニカ・オートハーブ
5	8月25日	尺八すすむ会	3名	尺八演奏
6	9月22日	麻機園機能訓練指導員	1名	機能訓練指導員による歌体操
7	10月27日	ブーケ	5名	フルート・オカリナ・アンサンブル
8	11月24日	遊友ミュージック	5名	大正琴
9	12月22日	小風の会	12名	和太鼓
10	1月26日	なかよし会	9名	日本舞踊
11	2月23日	柴民舞踊	8名	日本舞踊

計	64名	
---	-----	--

3. 実習・体験学習

日 程	実 習 等 委 託 先 ・ 名 称	人 数
6月12日 ～ 7月 3日	静岡県人事部 「令和元年度静岡県新規採用職員研修」	17名(延17名)
8月 5日 ～ 8月23日	県ボランティア協会 「サマーショートボランティア」	3名(延15名)
7月30日 ～ 8月 2日	静岡女子高等学校 福祉科 「訪問/通所介護実習」	2名(延 8名)
10月21日 ～ 10月25日	静岡県社会福祉協議会 「介護等体験」	1名(延 5名)
10月 2日 ～ 10月 4日	静岡女子高等学校 商業科 「高校生インターンシップ」	1名(延 3名)
10月23日 ～ 12月18日	静岡女子高等学校 福祉科 「介護実習Ⅱ」	2名(延30名)
計		26名(延78名)

〔4〕 会議・訓練等

内 容	開 催 ・ 実 施 状 況 等
会 議（月 例）	職員会議・部門連絡会・給食会議・在宅利用連絡会・介護職会議・パート職会議 行事会議・リーダー会議・衛生委員会
会 議（随 時）	ヒヤリハット検討会・優先入所検討委員会・苦情解決会議・ショート会議 チューター会議
委 員 会（隔 月）	褥瘡対策委員会・身体拘束廃止委員会・感染症対策委員会・事故防止委員会
防 災 訓 練	令和元年11月21日
夜 間 防 災 訓 練	令和2年 3月18日
土砂災害に対する防災訓練	令和元年10月12日
監 査 等	静岡市指導監査(令和元年12月10日)

〔5〕 家族説明会

日 程	出 席 者	内 容
7月26日・7月27日	家族43名	園長挨拶・認知症サポーター養成講座・東桜会30周年記念DVD 行事案内等

〔6〕入所者の状況

1. 年齢及び入所期間別入所者数（3月末日現在の入居者）

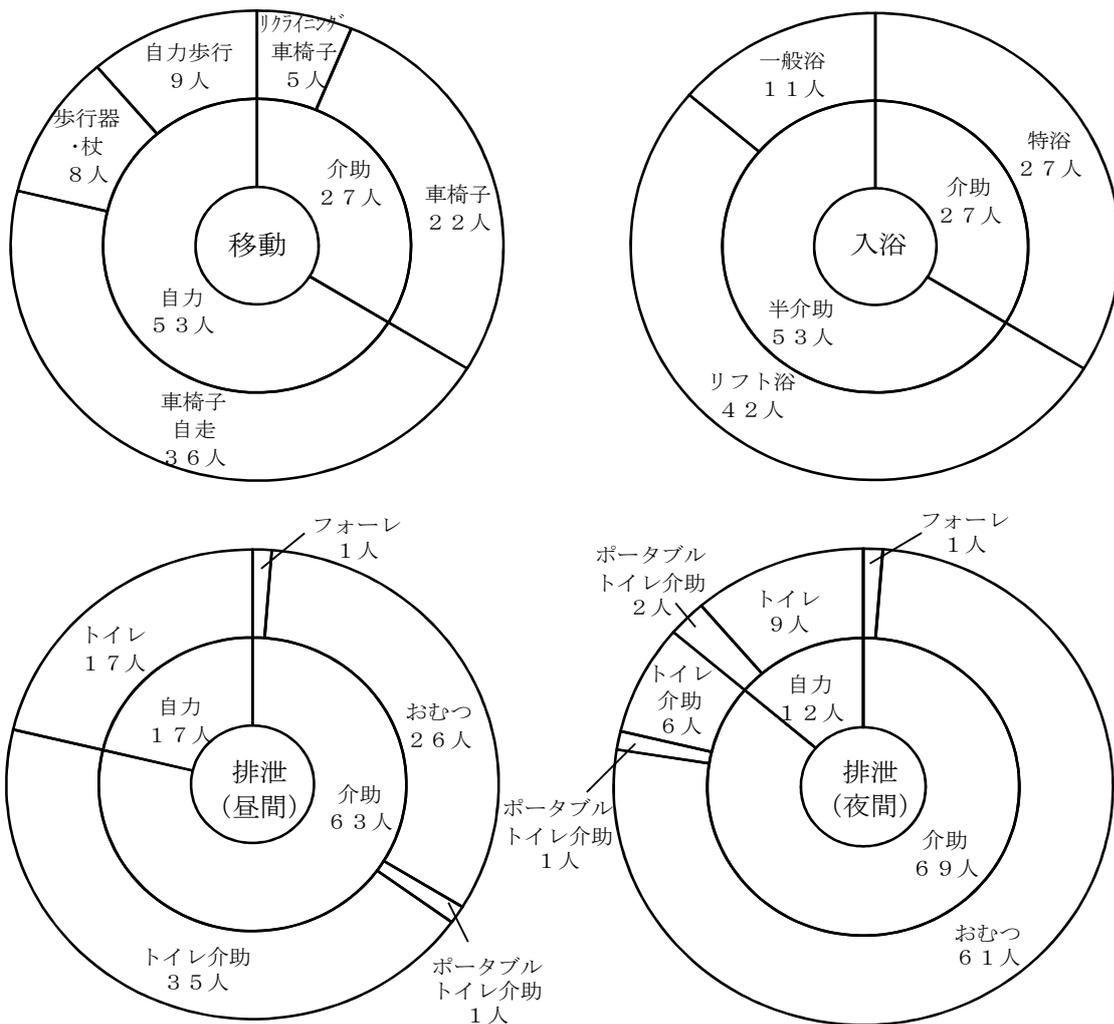
区分	入 所 期 間								入所者数	%
	1年未満	1年～ 2年未満	2年～ 3年未満	3年～ 4年未満	4年～ 5年未満	5年～ 10年未満	10年以上			
～64	男	0	0	0	0	0	0	0	0	
	女	0	0	0	0	0	0	0		
65～69	男	0	0	1	0	0	0	0	2.5	
	女	0	0	0	1	0	0	0		
70～74	男	2	0	0	0	0	0	0	8.7	
	女	2	0	0	0	1	2	0		
75～79	男	0	1	4	0	0	0	1	20.0	
	女	4	1	1	1	0	3	0		
80～84	男	1	0	0	1	0	0	0	13.8	
	女	0	2	4	1	0	2	0		
85～89	男	1	0	0	0	0	0	0	20.0	
	女	3	4	1	2	2	3	0		
90～	男	0	0	0	0	0	0	0	35.0	
	女	7	5	2	2	5	6	1		
合 計	男	4	1	5	1	0	0	1	100	
	女	16	12	8	7	8	16	1		
	%	25.1	16.3	16.3	10.0	10.0	20.0	2.5		
	男	平均入所期間		3年1ヶ月	平均年齢		77.7歳			
	女			3年5ヶ月			87.4歳			
	総			3年4ヶ月			85.9歳			

※「平均年齢」及び「平均入所期間」欄は少数点第2位以下を四捨五入しています。

2. 要介護度別入所者状況

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	%
要介護1		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護2		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	10	1.0
要介護3		27	26	24	24	23	21	20	20	20	21	21	20	267	28.2
要介護4		22	23	25	26	27	27	28	29	30	29	28	29	323	34.1
要介護5		27	28	28	29	28	30	30	30	28	29	30	31	348	36.7
計		77	78	78	80	79	79	79	80	79	80	79	80	948	100
平均要介護度		4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	

3. 日常生活動作（3月末日現在の入所者）



4. 入退所

(1) 月別延人数及び入退所人数（入院者を除く）

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	
区分		2,283	2,372	2,304	2,454	2,441	2,375	2,438	2,366	2,397	2,441	2,278	2,469	28,618	
		76.1	76.5	76.8	79.2	78.7	79.2	78.6	78.9	77.3	78.7	78.6	79.6	78.2	
		95.1	95.6	96.0	99.0	98.4	99.0	98.3	98.6	96.7	98.4	98.2	99.6	97.7	
		2,361	2,480	2,400	2,449	2,464	2,378	2,448	2,369	2,458	2,385	2,075	2,274	28,541	
入所	男	1	0	1	1	0	0	0	1	1	1	0	0	6	23
	女	2	3	2	1	0	1	3	2	1	1	0	1	17	
退所	男	1	0	1	0	0	0	1	0	1	1	0	0	5	19
	女	1	2	2	0	1	1	2	2	2	0	1	0	14	

(2) 入退所経路 (年度中の入退所者)

区 分	入 所				退 所				
	自宅	他施設	病院等	計	死亡	自宅	他施設	病院等	計
男	4	2	1	7	2	0	0	3	5
女	9	8	0	17	12	0	0	2	14
計	13	10	1	24	14	0	0	5	19

5. 入院 (入院実人数) ※前年度末より継続入院4名

区 分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
	入 院	男	2	1	1	1	0	1	2	0	2	1	0	0
女		6	5	2	1	2	1	4	5	3	1	2	1	33
計		8	6	3	2	2	2	6	5	5	2	2	1	44
入院中	退所	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	3
	死亡	2	0	1	0	1	1	0	1	2	0	0	0	8
延入院日数		50	70	43	14	29	19	43	25	80	20	21	10	379
退 院	男	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	3
	女	4	2	1	0	1	0	2	3	1	1	2	0	17
	計	5	2	1	1	1	0	3	3	1	1	2	0	20
月末入院人数		1	3	0	1	0	2	3	1	2	0	0	1	

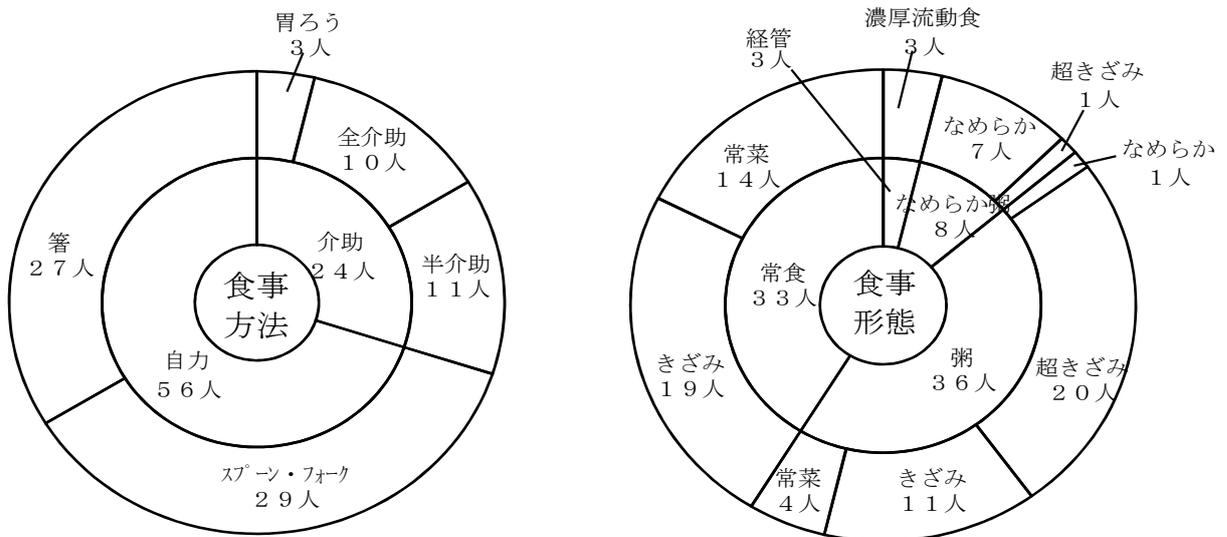
〔7〕 面会の状況

1. 月別面会人数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	30年度
人 数	305	403	360	422	487	475	421	403	407	330	285	31	4,329	4,327

〔8〕給食の状況

1. 食事の方法及び形態 (3月末日現在の入居者)



※なめらか食とは、ミキサーにかけた食材をゼリー、ムース状に固めたものです。

2. 行事食献立

月日	行事	献立
4月 1日	開園記念日	赤飯・すまし汁・天ぷら盛り合わせ・煮しめ・菜の花和え・酢の物
5月 5日	端午の節句	中華おこわ・かき玉スープ・たらの酒蒸し・南瓜煮物・キウイフルーツ
5月12日	母の日	サンドイッチ・クラムチャウダー・ポパイサラダ・あんみつ
6月16日	父の日	ご飯・味噌汁・とんかつ・大根サラダ・オレンジ
6月25日～ 6月27日	サンドイッチ を食べる会	サンドイッチ (4種類) ・フライドポテト・コーンスープ・フルーツ
7月 7日	七夕	七夕そうめん・天ぷら・かぼちゃのいとし煮・フルーツ
7月27日	土用丑の日	うな井・すまし汁・漬物・黄桃缶
7月29日～ 7月31日	流しそうめん を食べる会	そうめん・薬味ねぎ
8月15日	終戦記念日	ご飯・すいとん・鯖の塩焼き・胡瓜の酢の物・スイカ
8月26日～ 8月28日	お好み焼き を食べる会	お好み焼き・フルーチェ
9月 13日	十五夜	月見うどん・筑前煮・あんみつ
9月14日	敬老会	鯛めし・すまし汁・天ぷら盛り合わせ・酢の物・大学芋・葡萄

10月11日	十三夜	栗御飯・すまし汁・鯨フライ・栄養金平・柿
10月16日 ～18日	焼き魚を 食べる会	ご飯・味噌汁・さんま・アジ・ホッケ・漬物
10月23日	運動会	おにぎり・味噌汁・鶏唐揚げ・スパゲティナポリタン・ポテトサラダ・果物
12月23日	忘年会	おにぎり2種類・おでん・刺身・マカロニサラダ・フルーツ
12月24日	クリスマス	五目散らし寿司・すまし汁・エビフライ・フライドポテト・白桃缶
12月31日	大晦日	年越しそば・ふろふき大根・みかん
1月1日～ 1月3日	お正月	雑煮・おせち3種盛・お煮しめ・チキンロール・紅白なます・フルーツ
1月7日	七草の節句	七草粥・味噌汁・白はんぺんのふわふわ煮・漬物・飲むヨーグルト
1月11日	鏡開き	おしるこ・お茶
1月18日	寿司 バイキング	マグロ・鯛・サーモン・エビ・穴子・玉子・数の子・茄子・稲荷・かんぴょう巻・なめこの味噌汁・白桃缶
2月3日	節分	恵方巻・のっぺい汁・菜の花の辛子和え・黄桃缶
3月3日	ひな祭り	ちらし寿司・すまし汁・菜の花のベーコン炒め・いちご

※毎月の誕生会開催時には、季節の食事・ケーキを提供

3. 栄養報告

		一人一日当たり		エネルギー	水分	蛋白質	(動)蛋白質	(植)蛋白質	脂質	炭水化物	カルシウム	鉄	亜鉛	RE当量	ビタミンB1	ビタミンB2	ビタミンC	食繊維量	食塩相当
食品群名		可食量平均(g)	(Kcal)	(g)	(g)	(g)	(g)	(g)	(g)	(mg)	(mg)	(mg)	(μg)	(mg)	(mg)	(mg)	(g)	(g)	
穀類	米	165.74	203.19	591	24.4	10.1	0.0	9.9	1.5	126.5	8	1.3	2.3	0	0.13	0.03	0	0.8	0.0
	大麦	3.32		12	0.5	0.3	0.0	0.3	0.1	2.5	1	0.0	0.0	0	0.00	0.00	0	0.1	0.0
	パン類	11.48		34	2.6	1.0	0.0	0.7	1.0	3.7	3	0.1	0.1	0	0.01	0.00	0	0.1	0.1
	めん類	21.29		29	14.4	0.9	0.0	0.9	0.1	5.8	3	0.1	0.0	0	0.00	0.00	0	0.2	0.0
	その他の穀類	1.36		5	0.3	0.3	0.0	0.3	0.0	0.8	0	0.0	0.0	0	0.00	0.00	0	0.0	0.0
芋・澱粉類	いも類	29.61	32.11	23	23.4	0.5	0.0	0.5	0.0	5.4	4	0.1	0.1	0	0.02	0.01	6	1.8	0.0
	澱粉・澱粉製品	2.50		8	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1	0	0.0	0.0	0	0.00	0.00	0	0.0	0.0
砂糖甘味類	砂糖・甘味類	10.57	10.57	40	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	10.4	1	0.0	0.0	0	0.00	0.00	0	0.0	0.0
豆類	豆類	40.16	40.16	65	28.0	3.5	0.0	3.5	3.6	3.6	50	0.8	0.4	0	0.03	0.03	0	1.0	0.1
種実類	種実類	0.97	0.97	5	0.1	0.2	0.0	0.2	0.4	0.2	5	0.1	0.0	0	0.01	0.00	0	0.1	0.0
野菜類	緑黄色野菜類	113.74	273.60	38	102.1	1.8	0.0	1.8	0.3	8.2	62	1.0	0.3	370	0.08	0.09	34	2.9	0.3
	その他の野菜類	159.86		47	145.5	2.0	0.0	2.0	0.3	10.5	53	0.7	0.4	22	0.07	0.05	28	3.0	0.5
	乾燥野菜類	0.00		0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.00	0.00	0	0.0	0.0
果実類	果実類	91.97	91.97	59	76.2	0.5	0.0	0.5	0.1	14.7	9	0.2	0.1	8	0.03	0.02	26	0.7	0.0
きのこ類	きのこ類	16.92	16.92	4	14.8	0.6	0.0	0.6	0.1	1.3	0	0.1	0.1	0	0.03	0.03	0	0.5	0.0
藻類	藻類	4.79	4.79	5	2.5	0.4	0.0	0.4	0.0	1.4	15	0.2	0.0	12	0.01	0.02	1	0.6	0.3
魚介類	魚類	47.11	64.56	78	31.6	9.4	8.5	0.0	3.9	0.4	24	0.4	0.3	12	0.05	0.09	0	0.0	0.3
	貝類	1.26		1	0.9	0.2	0.2	0.0	0.0	0.1	1	0.1	0.0	0	0.00	0.00	0	0.0	0.0
	えび・かに類	3.55		3	2.8	0.7	0.7	0.0	0.0	0.0	2	0.0	0.1	0	0.00	0.00	0	0.0	0.0
	いか・たこ類	0.00		0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.00	0.00	0	0.0	0.0
	その他魚介類	11.68		13	8.4	1.4	1.4	0.0	0.3	1.4	5	0.1	0.0	0	0.00	0.00	0	0.0	0.2
	水産練り製品	0.97		2	0.6	0.1	0.1	0.0	0.2	0.1	0	0.0	0.0	0	0.00	0.00	0	0.0	0.0
肉類	畜肉類	36.10	67.55	76	23.6	6.8	6.8	0.0	5.1	0.1	2	0.3	0.9	2	0.24	0.07	2	0.0	0.1
	鳥肉類	31.45		67	21.0	5.7	5.7	0.0	4.6	0.0	2	0.2	0.4	13	0.03	0.06	0	0.0	0.0
	その他肉類	0.00		0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.00	0.00	0	0.0	0.0
卵類	卵類	29.74	29.74	44	22.7	3.5	3.5	0.0	3.0	0.1	15	0.5	0.4	42	0.02	0.12	0	0.0	0.1
乳類	牛乳・乳製品	134.90	134.90	97	109.2	3.7	3.5	0.0	2.1	15.4	129	0.1	0.4	20	0.02	0.14	0	0.1	0.1
	その他乳類	0.00		0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.00	0.00	0	0.0	0.0
油脂類	油脂類	7.95	7.95	69	0.3	0.0	0.0	0.0	7.5	0.0	0	0.0	0.0	6	0.00	0.00	0	0.0	0.0
菓子類	菓子類	17.68	17.68	50	5.5	0.7	0.1	0.5	2.2	6.0	16	0.1	0.1	8	0.01	0.02	1	0.2	0.0
嗜好飲料類	嗜好飲料類	77.99	77.99	29	46.0	0.3	0.0	0.2	0.2	4.4	16	0.2	0.0	80	0.01	0.01	0	0.7	0.0
調味料類	調味料類	55.61	55.61	78	33.7	3.5	0.0	3.4	3.5	7.4	30	1.0	0.3	3	0.02	0.04	1	1.0	5.8
加工食品類	加工食品類	18.87	18.87	36	6.9	1.9	0.2	0.7	1.7	4.7	8	0.2	0.1	5	0.01	0.02	0	0.1	0.3
補助食品類	補助食品類	1.87	1.87	3	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	224	1.7	0.0	0	0.00	0.00	0	0.0	0.0
		合計		1614	749.0	60.0	30.8	26.4	41.8	238.0	690	9.7	6.9	604	0.84	0.85	100	14.0	8.6
		目標量 (一日分)		1558	0.0	51.5	25.8	25.8	43.3	223.9	658	10.0	7.3	674	0.95	1.13	100	17.3	7.2
		目標量に対する比較(%)		103.60		116.53	119.64	102.72	96.45	106.32	104.96	97.22	94.75	89.60	88.19	75.06	99.75	80.91	119.73

Ⅲ. ケアハウス桜花

〔1〕行事等

1. 月別行事

月	行事・活動内容
31年 4月	・開園記念日(昼食会)・花見
元年 5月	・新茶喫茶・菖蒲園見学
6月	・麻華保育園児訪問七夕飾り付け
7月	・夏物衣料販売・喫茶(茹でもろこし)
8月	・盆迎え火送り火・喫茶(ブルーベリーチーズのロールケーキ)
9月	・敬老会・輪投げ大会
10月	・喫茶(栗まんじゅう)
11月	・喫茶(焼いも)
12月	・喫茶(いちごのショートケーキ)
2年 1月	・喫茶(おしるこ)
2月	・節分豆まき
3月	・喫茶(いちごのロールケーキ)

2. 定期的に行なう行事等

行事名等	実施状況
月刊誌「桜花」の発行	毎月1回
かんたん体操	毎月2回
健康診断・レントゲン撮影	年1回
インフルエンザワクチン接種	年1回
職員健康診断	年1回

〔2〕訪問等の受け入れ

1. 訪問(敬称略)

	訪問日	名称等	人数	内容
1	4月25日・9月14日	腹話術同好会 ニコニコクラブ	13名	腹話術と歌の披露
2	6月18日	麻華こども園児訪問	22名	輪投げ・歌と遊戯の披露
3	6月26日	麻華こども園児訪問	22名	七夕飾り付けと歌の披露
4	7月30日	ハーモニカバンド黄色いリボン	6名	ハーモニカ演奏
5	9月4日	音楽ボランティア チャチャ	6名	ギターとマンドリンの演奏
6	12月16日・2月17日	レディーゴー	14名	オカリナ演奏
		計	83名	

2. 見学者

目 的	組 数
入居希望者	38組

〔3〕 会議等

内 容	開 催 ・ 実 施 状 況 等
会 議 (月 例)	職員会議・部門連絡会・在宅利用連絡会・桜花会議・給食会議
防 災 訓 練	令和元年11月29日 参加 43名 令和2年 3月31日 参加 42名
指 導 監 査	静岡市指導監査(令和元年12月10日)

〔4〕 入居者の状況 (3月末日現在の入居者)

1. 入居者の出身地

区分	市町村	静岡市	県内東部	県内中部	県内西部	県外	計
男		16	0	0	1	0	17
女		24	2	2	0	3	31
計		40	2	2	1	3	48

2. 在籍期間別入居者数

区分	期 間	1年未満	1年～ 2年未満	2年～ 3年未満	3年～ 4年未満	4年～ 5年未満	5年～ 6年未満	6年～ 7年未満	7年以上	計	平均在籍 期 間
男		2	7	3	0	0	2	0	3	17	3年4ヶ月
女		2	9	2	3	1	2	2	10	31	6年9ヶ月
計		4	16	5	3	1	4	2	13	48	5年7ヶ月
%		8.3	33.3	10.4	6.3	2.1	8.3	4.2	27.1	100	
30年度%		31.3	10.4	6.2	2.1	10.4	6.2	2.1	31.3	100	

3. 年齢別入居者数

区分	年 齢 (才)	～64	65 ～69	70 ～74	75 ～79	80 ～84	85 ～89	90 ～94	95 ～99	100～	計	最高 年 齢
男		0	1	1	6	4	5	0	0	0	17	89
女		0	0	5	3	3	11	8	1	0	31	95
計		0	1	6	9	7	16	8	1	0	48	
%		0	2.1	12.5	18.7	14.6	33.3	16.7	2.1	0	100	
30年度%		0	2.1	20.8	10.4	16.7	33.3	16.7	0	0	100	

※平均年齢83.0才 (男性79.8才、女性84.6才)

4. 介護保険要介護認定人数

要介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	平均介護度
人数	6	5	9	3	1	1	0	25	1.57
30年度人数	6	8	8	2	1	1	0	26	1.58

5. 介護保険利用状況（重複利用有）

区分	訪問介護	通所介護	通所リハビリ	訪問看護	福祉用具貸与	福祉用具購入	計
男	4	0	2	0	3	0	9
女	12	8	5	1	15	0	41
計	16	8	7	1	18	0	50

6. 入浴の状況

区分	大浴場 (デイ入浴含む)	個人浴室
人数	40	8
%	83.3	16.7

7. クラブ活動等の参加状況

区分		月												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
書道	回数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
	延人数	11	10	10	11	10	11	11	11	11	12	12	8	128
喫茶	回数	1	1	0	1	1	0	1	1	1	1	0	1	9
	延人数	18	15	0	15	19	0	26	14	22	22	0	17	168

8. 入退居

(1) 月別入退居者数

区分		月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	
		初日 在籍人数	計	50	49	48	48	49	48	49	49	49	48	47	48	582
入居率	%		100	98	96	96	98	96	98	98	98	96	94	96	97.0	
入居	男		1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	3	7
	女		2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	4	
退居	男		0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	3	9
	女		1	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	2	6	
末日 在籍人数	男		17	16	16	16	16	16	17	17	17	17	17	16	\	
	女		32	32	32	32	31	32	32	32	31	30	30	29		
	計		49	48	48	48	47	48	49	49	48	47	47	45		

(2) 入退居経路 (年度中の入退居者)

区分	入居				退居				
	自宅	他施設	病院等	計	死亡	自宅	他施設	病院等	計
男	3	0	0	3	0	1	2	0	3
女	3	1	0	4	2	1	2	1	6
計	6	1	0	7	2	2	4	1	9

9. 入居前の生活 (3月末日現在の入居者)

区分	家庭				施設・病院等							合計
	家族と同居	老人夫婦	一人暮らし	計	養護老人ホーム	軽費老人ホーム	老人保健施設	一般病院	老人病院	その他施設	計	
男	4	0	10	14	0	0	0	0	0	2	2	16
女	9	0	14	23	0	0	2	2	0	2	6	29
計	13	0	24	37	0	0	2	2	0	4	8	45

10. 事務費負担区分の状況（3月末日現在の入居者）

対象収入による階層区分(年収)		事務費負担額	人数	%
1	～ 1, 500, 000	10, 000	27	56. 2
2	1, 500, 001 ～ 1, 600, 000	13, 000	3	6. 2
3	1, 600, 001 ～ 1, 700, 000	16, 000	2	4. 2
4	1, 700, 001 ～ 1, 800, 000	19, 000	3	6. 2
5	1, 800, 001 ～ 1, 900, 000	22, 000	1	2. 1
6	1, 900, 001 ～ 2, 000, 000	25, 000	1	2. 1
7	2, 000, 001 ～ 2, 100, 000	30, 000	5	10. 4
8	2, 100, 001 ～ 2, 200, 000	35, 000	2	4. 2
9	2, 200, 001 ～ 2, 300, 000	40, 000	1	2. 1
10	2, 300, 001 ～ 2, 400, 000	45, 000	0	0
11	2, 400, 001 ～ 2, 500, 000	50, 000	0	0
12	2, 500, 001 ～ 2, 600, 000	57, 000	1	2. 1
13	2, 600, 001 ～ 2, 700, 000	64, 000	0	0
14	2, 700, 001 ～ 2, 800, 000	70, 300	0	0
15	2, 800, 001 ～	70, 300	2	4. 2
計			48	100

〔5〕 ゲストルーム利用状況

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
	実人数		0	1	0	0	4	2	0	0	0	1	1	0
延利用日数		0	8	0	0	20	36	0	0	0	1	29	0	94
目的	体験入居	0	1	0	0	2	2	0	0	0	1	1	0	7
	利用者家族	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2

〔6〕給食の状況

1. 行事食献立

	行 事	献 立
4月 1日 昼食	開園記念日	弁当(赤飯・春の天ぷら・煮め・うどの酢味噌和え・香の物・いちご・オレンジ) 吸い物・祝いまんじゅう
4月 5日 昼食	お花見	お花見弁当(さくらご飯・チキンロール・えびフライ・玉子焼・たけのこ煮物 スナップえんどう塩ゆで・キウイフルーツ・オレンジ)・三色団子
5月 5日 昼食	端午の節句	大葉寿司・味噌汁・カツオ竜田揚げ・柏餅
7月 7日 昼食	七夕	七夕そうめん・夏の天ぷら・メロン
7月27日 昼食	土用の丑	うな井・吸い物・茶碗蒸し・奈良漬・ケーキ・紅茶
9月 14日 昼食	敬老会	弁当(助六寿司・秋の天ぷら・煮め・玉子焼・さつまいも茶巾・メロン・巨峰) 味噌汁・祝い菓子
10月 14日 昼食	体育の日	弁当(おむすび・漬物・えびフライ・玉子焼き・シューマイ・筑前煮・肉団子) 味噌汁・みかん
11月 3日 昼食	文化の日	助六寿司・味噌汁・茶碗蒸し・桃缶
12月 24日 昼食	クリスマス・イヴ	えびドリア・コンソメスープ・ローストチキン・隠元と蟹のサラダ・キウイフルーツ
12月 31日 昼食	大晦日	年越しそば・味噌田楽・いちご
1月 1日 朝食	元旦	お雑煮 おせち料理(紅白かまぼこ・錦玉子・黒豆・かずのこ・昆布巻・紅白ようかん)
1月 2日 昼食	元旦	お雑煮 おせち料理(紅白かまぼこ・伊達巻き・なます・栗きんとん・田づくり)・ヨーグルト和え
1月 7日 朝食	七草	七草粥・がんも煮・ピーマンのちりめんじゃこ炒め・ホットミルク
1月 15日 朝食	小正月	小豆粥・白はんぺんの磯辺焼き・マンゴー缶・ヤクルト
2月 3日 昼食	節分	助六寿司・味噌汁・鰯の落とし揚げ・りんご
3月 3日 昼食	ひな祭り	ちらし寿司・吸い物・ぬた和え・菜の花浸し・桜餅

※その他、誕生日食・その場で選べる選択食・入居者からのリクエスト食を提供。

2. 栄養報告

食品群名		一人一日当たり 可食量平均(g)	エネルギー (Kcal)	蛋白質 (g)	脂質 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	RE当量 (μg)	ビタミンB1 (mg)	ビタミンB2 (mg)	ビタミンC (mg)	食繊維量 (g)	食塩相当 (g)	
穀類	米	165.69	195.05	593	10.1	1.5	10	1.6	0	0.42	0.05	0	0.9	0.0
	大麦	2.05		7	0.2	0.0	0	0.0	0	0.00	0.00	0	0.1	0.0
	パン類	11.90		35	1.2	0.4	2	0.0	0	0.00	0.00	0	0.0	0.1
	めん類	13.16		31	1.0	0.2	2	0.1	0	0.02	0.00	0	0.3	0.1
	その他の穀類	2.24		8	0.2	0.0	0	0.0	0	0.00	0.00	0	0.0	0.0
芋・澱粉類	いも類	47.52	50.15	32	0.6	0.1	14	0.2	0	0.03	0.01	8	1.8	0.0
	澱粉・澱粉製品	2.63		9	0.0	0.0	0	0.0	0	0.00	0.00	0	0.0	0.0
砂糖甘味類	砂糖・甘味類	14.68	14.68	55	0.0	0.0	0	0.0	0	0.00	0.00	0	0.0	0.0
豆類	豆類	31.03	31.03	44	2.9	2.9	48	0.8	0	0.04	0.03	0	1.0	0.0
種実類	種実類	2.95	2.95	18	0.6	1.0	21	0.2	0	0.01	0.00	0	0.2	0.0
野菜類	緑黄色野菜類	122.27	324.83	40	2.0	0.3	57	1.0	407	0.10	0.09	38	3.2	0.1
	その他の野菜類	202.51		54	2.3	0.3	53	0.6	14	0.07	0.05	30	3.7	0.2
	乾燥野菜類	0.05		0	0.0	0.0	0	0.0	1	0.00	0.00	0	0.0	0.0
果実類	果実類	84.68	84.68	53	0.5	0.1	8	0.2	5	0.02	0.02	15	0.7	0.0
きのこ類	きのこ類	16.03	16.03	5	0.5	0.1	0	0.1	0	0.02	0.03	0	0.5	0.0
藻類	藻類	3.25	3.25	3	0.3	0.0	18	0.6	14	0.01	0.02	0	0.7	0.2
魚介類	魚類	48.65	74.87	85	9.9	3.6	14	0.5	9	0.05	0.08	0	0.0	0.3
	貝類	0.00		0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.00	0.00	0	0.0	0.0
	えび・かに類	11.10		10	2.2	0.0	5	0.0	0	0.00	0.00	0	0.0	0.1
	いか・たこ類	0.00		0	0.0	0.0	1	0.0	0	0.00	0.00	0	0.0	0.0
	その他魚介類	12.39		14	1.5	0.2	4	0.1	0	0.00	0.00	0	0.0	0.2
	水産練り製品	2.74		4	0.3	0.1	1	0.0	0	0.00	0.00	0	0.0	0.1
肉類	畜肉類	33.56	55.78	74	6.3	4.7	2	0.2	2	0.28	0.05	2	0.0	0.1
	鳥肉類	22.23		41	3.9	3.0	2	0.2	9	0.03	0.05	1	0.0	0.1
	その他肉類	0.00		0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.00	0.00	0	0.0	0.0
卵類	卵類	26.61	26.61	40	3.2	3.0	15	0.5	44	0.02	0.12	0	0.0	0.1
乳類	牛乳・乳製品	61.70	61.70	51	1.8	1.9	54	0.0	15	0.01	0.06	1	0.0	0.1
	その他乳類	0.00		0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.00	0.00	0	0.0	0.0
油脂類	油脂類	9.97	9.97	79	0.0	9.1	0	0.0	6	0.00	0.00	0	0.0	0.0
菓子類	菓子類	19.58	19.58	19	0.1	0.0	2	0.0	0	0.00	0.00	0	2.2	0.0
嗜好飲料類	嗜好飲料類	70.06	70.06	50	0.3	0.1	36	0.4	245	0.03	0.05	1	1.9	0.0
調味料類	調味料類	58.71	58.71	107	3.8	5.9	30	1.2	4	0.02	0.04	2	1.0	7.3
加工食品類	加工食品類	26.42	26.42	44	2.2	1.6	10	0.3	24	0.01	0.03	0	0.2	0.2
補助食品類	補助食品類	2.06	2.06	3	0.0	0.0	249	1.8	0	0.00	0.00	0	0.0	0.0
		合計		1607	58.1	40.4	658	10.8	800	1.22	0.80	98	18.4	9.3
		目標量 (一日分)		1622	53.3	45.3	668	9.3	704	1.01	1.18	100	17.7	7.4
		目標量に 対する比較(%)		99.08	108.95	89.20	98.58	116.13	113.60	121.28	68.47	98.00	104.03	127.05

IV 在宅サービス

【1】麻機園（ショートステイ）

1. 利用状況

区分		月												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
日数		30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366
利用者	男	4	6	6	4	3	4	4	6	6	2	2	1	48
	女	24	21	21	19	19	24	21	20	18	17	17	21	242
計		28	27	27	23	22	28	25	26	24	19	19	22	290
延利用人数		424	426	385	312	400	442	416	437	384	299	261	368	4,554
1日平均利用人数		14.1	13.7	12.8	10.1	12.9	14.7	13.9	14.6	12.4	9.6	9.0	11.9	12.4
1人平均利用日数		15.1	15.7	14.2	13.5	18.1	15.7	16.6	16.8	16.0	15.7	13.7	16.7	15.7
利用率		70.7	68.7	64.2	50.3	64.5	73.7	67.1	72.8	61.9	48.2	46.6	59.3	62.2
30年度利用率		74.8	81.6	84.8	77.6	68.5	76.7	62.4	68.3	66.6	69.4	67.9	63.4	71.8

2. 利用状況の比較

年度	区分	利用人数			延利用人数	1日平均利用人数	1人平均利用日数
		男	女	計			
元年度		48	242	290	4,554人	12.4人	15.7日
30年度		31	314	345	5,243人	14.4人	15.2日

※年間利用者の男女比率：男性 17%、女性83%

3. 介護度別実利用人数

区分		月												計	%
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
要支援1		1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3	1.0
要支援2		1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	4	1.4
要介護1		1	1	0	0	0	0	2	3	1	1	3	2	14	4.8
要介護2		7	4	5	3	3	3	2	3	5	3	2	3	43	14.8
要介護3		13	14	13	13	14	16	13	13	12	10	8	10	149	51.4
要介護4		5	6	7	6	4	7	7	6	5	5	6	5	69	23.8
要介護5		0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	2	8	2.8
計		28	27	27	23	22	28	25	26	24	19	19	22	290	100
平均要介護度		2.71	2.85	3.07	3.21	3.13	3.14	3.12	2.96	2.83	3.00	2.89	3.09	3.00	
30年度要介護度		2.80	2.74	2.71	2.78	2.73	2.7	2.46	2.7	2.77	2.7	2.8	2.79	2.72	

【2】麻機園デイサービスセンター

〔1〕行事・活動

1. 日課

時 間	1 日 の 流 れ	備 考
9 : 3 0	利用者来園 ・手洗い、うがい お茶のサービス ・健康チェック ・職員挨拶	連絡帳受付 昼食人数チェック
1 0 : 1 5	リハビリ体操 ・健口体操	
1 1 : 3 0	昼食 休養 ・TV ・談話	
1 2 : 4 5	入浴開始 選択活動	
1 4 : 3 0	グループ活動	
1 5 : 3 0	おやつ ・談話等	
1 6 : 0 0	唄の会	
1 6 : 2 5	トイレ ・連絡事項	連絡帳返却
1 6 : 3 5	利用者退園準備	
1 6 : 4 0	利用者退園	送迎車出発

2. 月別実施内容

月	行 事 ・ 活 動 内 容
31年 4月	・お花見ドライブ ・音楽鑑賞会
元年 5月	
6月	・花菖蒲園見学 ・クッキー作り ・音楽鑑賞会
7月	・蓮の花散策 ・音楽鑑賞会
8月	・かき氷作り ・音楽鑑賞会
9月	・どら焼き作り ・みたらし団子作り ・音楽鑑賞会
10月	・運動会 ・音楽鑑賞会
11月	・焼き芋作り ・秋の文化展へ作品出展と見学 ・音楽鑑賞会
12月	・クリスマスバイキング ・中央特別支援学校との交流会 ・さつま芋の蒸しパン作り
2年 1月	・初詣
2月	・チョコレートパフェ作り ・河津桜散策 ・音楽鑑賞会
3月	・たこ焼き作り

※毎月誕生会・カレンダー作り・リハビリ体操・選択レクリエーション・グループ活動を実施

3. 定例・随時

・棒体操、リズム体操、ラジオ体操、歌、誕生会

〔2〕利用者の状況（介護予防も含む）

1. 月別登録人数・利用人数

区分		月												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
新規登録人数		0	0	0	1	2	0	2	0	0	0	1	0	6
登録廃止人数		1	1	0	0	1	1	0	1	0	1	1	2	9
登録人数	男	3	3	3	3	4	4	4	3	3	3	3	3	
	女	18	17	17	18	18	17	19	19	19	18	18	16	
	計	21	20	20	21	22	21	23	22	22	21	21	19	
30年度登録人数		32	28	27	26	26	26	26	22	22	22	23	22	
利用実人数		20	20	20	21	19	19	19	19	20	20	20	17	
実施日数		22	23	20	23	22	21	23	21	20	20	20	22	257
延利用人数		253	257	234	249	219	223	236	218	205	191	204	177	2,666
1日平均利用人数		11.5	11.2	11.7	10.8	10.0	10.6	10.3	10.4	10.3	9.6	10.2	8.0	10.4
送迎		252	256	233	245	218	221	234.5	215	203	187.5	202	175	2,642
入浴		241	247	226	240	209	209	220	197	190	177	184	154	2,494
食事		253	257	234	249	219	223	236	218	205	191	204	177	2,666

※送迎は往復で1、片道で0.5

2. 利用状況の比較（定員18人）

区分	実施日数	年間延べ 利用人数	1日平均 利用人数	利用率
元年度	257日	2,666人	10.4人	57.6%
30年度	254日	2,930人	11.5人	64.1%

3. 利用者の家族構成（3月末日現在の利用者）

家族構成	元年度	30年度	29年度
独居老人世帯	2	5	7
老人夫婦の世帯	2	2	3
その他の世帯	15	15	20
計	19	22	30

4. 利用者の年齢（3月末日現在の利用者）

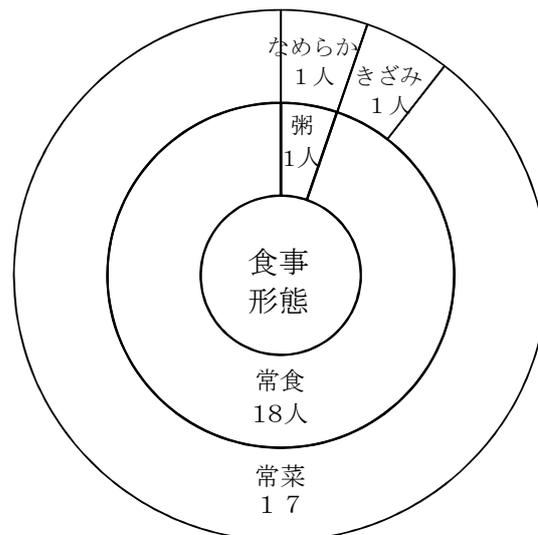
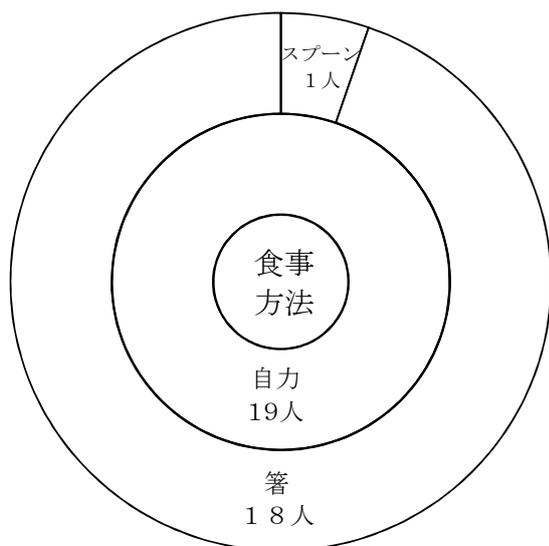
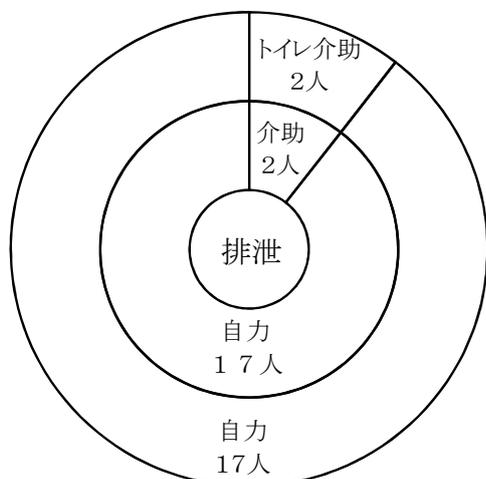
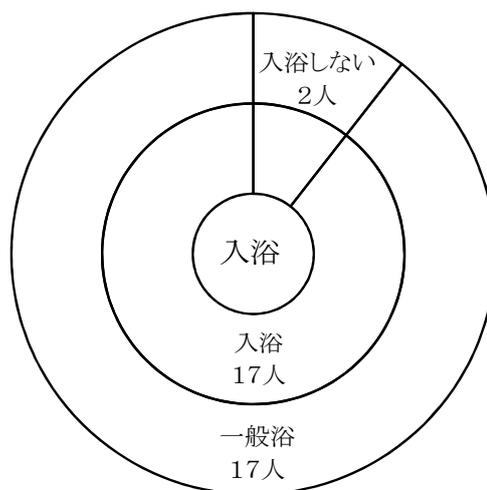
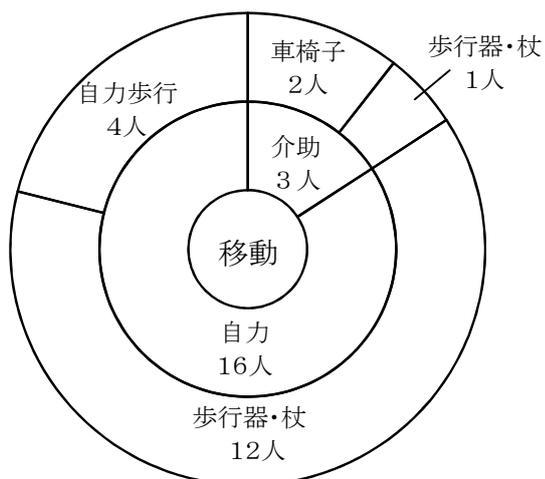
区分	年齢(才)										計	最高年齢
	～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100～			
男	0	0	0	1	0	1	1	0	0	3	90	
女	0	0	0	1	2	6	6	1	0	16	96	
計	0	0	0	2	2	7	7	1	0	19	96	
%	0	0	0	10.5	10.5	36.8	36.8	6.3	0	0		

※平均年齢88.4才（男性84.7才、女性89.1才）

5. 要介護度別利用人数

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	%
		事業対象者	実人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	延人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	0.2
要支援1	実人数	0	0	0	0	1	1	2	3	3	3	3	3	19	8.1
	延人数	0	0	0	0	3	5	7	13	12	12	12	10	74	2.8
要支援2	実人数	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	20	8.5
	延人数	17	15	11	16	18	16	18	17	8	8	7	4	155	5.8
要介護1	実人数	6	6	5	5	4	3	3	2	3	3	3	1	44	18.8
	延人数	68	70	48	49	30	30	30	26	27	28	22	13	441	16.5
要介護2	実人数	9	9	9	10	9	9	8	8	9	9	9	8	106	45.3
	延人数	127	135	123	126	125	123	127	113	113	102	118	118	1,450	54.4
要介護3	実人数	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	31	13.3
	延人数	26	28	28	31	30	36	41	35	37	31	34	28	385	14.4
要介護4	実人数	1	1	2	2	1	1	1	1	1	1	1	0	13	5.6
	延人数	15	9	24	27	13	13	13	14	8	10	11	0	157	5.9
要介護5	実人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	実人数	20	20	20	21	19	19	19	19	20	20	20	17	234	100
	延人数	253	257	234	249	219	223	236	218	205	191	204	177	2,666	100
平均要介護度		1.8	1.8	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	1.9	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	

6. 日常生活動作能力（3月末日現在の利用者）



【3】麻機園ヘルパーステーション

〔1〕利用者の状況（介護予防も含む）

1. 月別利用世帯・人数

区分		月												計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
世帯	登録	25	22	26	28	31	32	30	28	28	29	29	29	337	
	派遣	25	21	26	28	31	32	30	27	27	29	28	29	333	
	30年度派遣	20	21	24	22	23	23	20	20	21	22	23	25	264	
人数	登録	男	3	3	4	4	6	7	6	6	6	6	7	7	65
		女	23	20	24	26	27	27	26	23	23	25	23	24	290
	派遣	26	22	28	30	33	34	32	29	29	31	30	31	355	
	30年度派遣	21	22	26	24	25	25	21	21	22	23	24	26	280	

2. 利用者の年齢（3月末日現在の利用者）

区分	年齢(才)	~64	65 ~69	70 ~74	75 ~79	80 ~84	85 ~89	90 ~94	95 ~99	100~	計	最高 年齢
	男	0	0	0	2	2	2	1	0	0	0	7
女	0	1	3	3	3	4	10	0	0	0	24	94
計	0	1	3	5	5	6	11	0	0	0	31	94
%	0	3	10	16	16	19	36	0	0	0	100	

※平均年齢84.3才（男性83.4才、女性84.5才）

3. 利用者の要介護度

区分		月												計	%
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
事業対象者		0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10	2.9
要支援1		3	2	2	3	3	4	4	4	4	4	4	5	42	11.8
要支援2		7	7	7	7	8	8	8	8	8	8	7	6	89	25.0
要介護1		6	5	7	8	9	10	9	8	9	9	11	11	102	28.7
要介護2		5	6	7	7	7	7	7	5	4	5	4	3	67	18.8
要介護3		3	1	1	1	1	0	0	0	1	1	1	1	11	3.2
要介護4		1	0	2	2	3	3	2	2	1	2	1	3	22	6.2
要介護5		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	3.4
計		26	22	28	30	33	34	32	29	29	31	30	31	355	100
平均要介護度		2.1	1.9	1.9	1.9	2.0	1.9	1.9	1.9	1.8	1.9	1.7	1.9	1.9	

4. 対象世帯数

区分 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	30年度
独居老人世帯	17	15	16	18	21	22	20	19	19	20	19	19	255	197
老人夫婦世帯	5	3	5	5	5	5	5	5	4	5	4	5	56	37
老人同居世帯	3	3	5	5	5	5	5	3	4	4	5	5	52	30
65才未満世帯	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	25	21	26	28	31	32	30	27	27	29	28	29	333	264

5. 派遣状況

区分 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	30年度
当初計画日数	81	84	81	89	89	89	91	89	88	82	86	93	1,042	888
実稼働日数	82	83	80	86	89	86	92	82	85	76	88	89	1,018	869
派遣 人数	実人数	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	60	53
	延人数	280	224	251	303	330	312	332	256	260	274	273	280	3,375

※派遣ヘルパーの延べ人員及び実稼働日数：前年度比 117%、対象世帯数：130%

6. 活動時間

区分 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	30年度
身体介護	118	90	112	124	134	130	135	94	103	113	105	96	1,354	1,220
生活援助	62	58	59	68	69	63	70	57	55	53	66	68	748	585
計	180	148	171	192	203	193	205	151	158	166	171	164	2,102	1,805

【4】麻機園ケアプランサービス

〔1〕 利用者の状況

1. 実施状況

区分		月												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
要介護認定	訪問調査	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	120
	申請代行	10	5	7	5	7	14	9	9	12	6	3	6	93
ケアプラン作成数		65	67	70	69	73	75	73	69	67	66	64	62	820
30年度ケアプラン作成数		76	70	68	69	70	66	63	67	65	64	68	67	813

2. ケアプラン作成の状況

区分		月												計	%
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
要介護1		25	25	25	25	24	26	25	23	24	22	23	24	291	35.5
要介護2		23	25	27	28	27	28	28	27	26	27	27	23	316	38.5
要介護3		10	10	9	8	9	8	8	7	7	7	6	5	94	11.5
要介護4		6	6	7	6	11	11	10	10	9	9	7	9	101	12.3
要介護5		1	1	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	18	2.2
計		65	67	70	69	73	75	73	69	67	66	64	62	820	100
平均要介護度		2.0	2.0	2.1	2.0	2.1	2.1	2.12	2.14	2.0	2.09	2.0	2.03	2.07	

3. 介護予防プランの作成状況

区分		月												計	%
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
要支援1		12	12	12	12	11	12	13	14	14	14	15	18	159	40.7
要支援2		17	17	16	18	19	20	20	22	21	20	20	22	232	59.3
計		29	29	28	30	30	32	33	36	35	34	35	40	391	100
城北地域包括支援センター		26	26	25	27	27	29	30	33	32	31	32	37	355	90.7
長尾川地域包括支援センター		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	3.1
八幡山地域包括支援センター		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	3.1
城東包括支援センター		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	3.1

〔2〕新たなケアプラン作成の依頼先及び廃止の状況

1. 依頼先の状況

区分 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	%
家族から直接	2	0	1	0	1	1	1	1	3	1	1	2	14	40
被認定調査者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
民生委員等紹介	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	1	4	11.4
支援から介護へ	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	3	8.6
地域包括支援センターから紹介	1	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	5	14.3
法人職員の紹介	0	0	0	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	14.3
法人内施設	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	3	8.6
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2.8
計	3	2	2	4	8	3	1	1	3	2	2	4	35	100

2. 廃止の状況

区分 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	%
介護から支援へ変更	1	0	0	0	1	0	0	2	2	0	0	0	6	24
病院・施設への入院又は入所	0	0	1	0	0	1	0	6	2	0	2	0	12	48
死亡	1	0	1	0	0	1	0	0	0	2	0	2	7	28
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	2	0	2	0	1	2	0	8	4	2	2	2	25	100

〔3〕相談の状況

1. 相談方法の比較

区分		電話	来所	訪問	夜間	職員	計
元年度	件数	30	5	0	0	0	35
	%	86	14	0	0	0	100
30年度	件数	19	3	1	0	2	25
	%	76	12	4	0	8	100

2. 相談ケースの状況

状況	寝たきり	認知症	1人暮らし	虚弱	準寝たきり	生活自立	その他	計
件数	0	9	6	12	3	0	5	35

3. 相談内容

内容	介護方法	福祉用具	在宅福祉サービス	保健医療	施設入所	住宅改修	介護保険	介護予防	その他	計
件数	0	0	2	0	5	0	17	9	2	35
%	0	0	5.7	0	14.3	0	48.6	25.7	5.7	100
30年度%	0	0	0	4	8	0	84	0	4	100

4. 相談への対応

対応	情報提供・指導等	他機関斡旋	サービス調整	サービス申請代行	その他	計
件数	0	0	35	0	0	35
%	0	0	100	0	0	100
30年度%	0	0	76	8	16	100

社会福祉法人東桜会役員等

理事長	長谷川達也	評議員	岡田善雄
副理事長	秋山通	評議員	山田誠
理事	鈴木政夫	評議員	織田升美
理事	伊藤靖	評議員	海野孝子
理事	良知克彦	評議員	平井哲男
理事	長島鈴江	評議員	帯金武
理事	佐藤勝洋	評議員	深井千恵子
理事	海野隆由	評議員	田村みね子
理事	小塚博	評議員	船城秀樹
理事	杉浦徹	評議員	伊藤秋一郎
監事	永野守	評議員	飯田道隆
監事	望月敏弘		

発行日 令和2年5月28日
法人名 社会福祉法人 東桜会
所在地 〒420-0962
静岡県葵区東527番地の1
電話 (054)247-8739
FAX (054)247-8640
ホームページアドレス
<http://www.sakura.or.jp/>